

## 令和6年度こどもの家利用者説明会

日時

令和6年1月21日（日）午前10時から午後0時55分

場所

児童科学館 2F 視聴覚室

出席者

株式会社明日葉（運営管理部長、マネージャー、エリアリーダー）

津島市役所（健康福祉部長、子育て支援課長、グループリーダー、担当、担当課職員）

こどもの家利用者及び利用予定者

こどもの家指導員

（1）開会挨拶 健康福祉部長

（津島市）

改めまして、皆さん、こんにちは。

本日は、お忙しい中、利用者説明会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、日頃は本市の児童福祉行政に多大なるご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

昨年10月24日、指定管理者の候補者に「株式会社明日葉」さんが選定されましたことを公表し、12月19日の市議会定例会におきまして、指定管理者を「株式会社明日葉」さんとする議案が可決されたことを受けまして、本日の利用者説明会開催の運びとなりました。

皆様におかれましては、本日の説明会に至るまで大変不安に思われたことと推測いたします。ご心配をおかけいたしましたことに対しまして、深くお詫び申し上げます。

今年度におきまして、こどもの家の指定管理者を公募することといたしました理由は、利用料金やイベントへの参加といった保護者の方々へのご負担などの問題がございました。

また、学識経験者や会計専門職の方々といった外部委員で構成されます選定委員会におきましても、現在の指定管理者の収支状況及び組織体制について指摘がございました。

指定管理者が変わることに対しまして、皆様の中には、いろいろ不安やご心配の点もあろうかと思えます。

本日は限られた時間ではございますが、明日葉さんにもご出席いただき、事業内容のご説明や質疑・応答などを予定いたしております。

現在、明日葉さんにおかれましては、こどもの家で働いておられる指導員の方々の雇用の継続や、来年度からの円滑な事業の開始に向けて取り組んでいただいております。市といたしましても、指定管理料を平成25年度と比較いたしまして約7,000万円引き上げ、令和2年度以降の予算額を約1億円とし、さらには来年度以降の指定管理料を約40%引き上げるなど、継続的な財政支援を行っております。

また、環境面の整備につきましては、平成29年度以降、西・北・神守こどもの家を建設、東小学校の余裕教室を利用して、「にこにこクラブ」を開設するなど、子どもたちの環境改善に取り組んでおります。

皆様におかれましては、引き続き、津島市の放課後児童健全育成事業に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

## (2) 津島市及び株式会社明日葉出席者紹介 津島市より出席者紹介

### (3) 株式会社明日葉による運営内容説明

(明日葉)

続きまして、会社紹介の動画を準備いたしましたので、8分ほどになりますが、ご視聴ください。

<会社紹介動画>

皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。株式会社明日葉の社長の山下と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

4月よりお子さま方や保護者の皆さまが、安心して施設をご利用いただけますよう、職員一同、一丸となって準備を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。それでは早速でございますが、株式会社明日葉の自己紹介をさせていただきます。

まず始めに、会社の歴史からご説明申し上げます。株式会社明日葉の所属する企業グループ、ソシオークグループは1963年、昭和38年に創業いたしました。最初の事業は給食事業でございます。おかげさまで給食事業は順調に育ちまして、全国各地で給食を提供する会社に成長しております。1日約16万食の食事を病院、福祉施設、学校、そして社員食堂等でご提供しているところでございます。

業務が拡大する中で従業員数も増え、特徴的なのはその8割が女性であるということから、働く女性の方々が長く働き続けられ、お持ちの才能を発揮していただける職場づくりに、この60年務めてまいりました。

そんな中で、12年前にもう一步踏み込みまして、社会のお役に立てる事業を

ということで、子育て支援事業に参入した歴史がございます。グループ内では現在、子育て支援事業、給食事業、バスの運行管理事業の3事業を三本柱として、グループを構成しております。

おかげさまでグループ全体では1,600か所の事業所を展開し、そこに勤務していただく従業員数は、合計1万人を超えるところまで成長しております。先ほど申し上げましたように、12年前子育て支援事業に参入していったわけですが、こちらもおかげさまで、ご利用者さまのご支援並びにご理解をいただき、順調に事業所数を増やしていくことができました。

令和5年度本日現在、株式会社明日葉は全国で549か所の施設を展開し、勤務するスタッフは6,000名を数えるほどになりました。また、お仕事をいただいている自治体は、全国19の都道府県の73市区町村となっております。運営している施設の内訳といたしましては、放課後児童クラブ・学童保育所が768単位、放課後こども教室が110か所、児童館32館の受託をしているところでございます。

では、私どもの運営理念からご案内をしたいと思います。放課後事業への思いといたしまして、保護者の皆様がお子さまを安心して託せる、また利用するお子さまが笑顔になる居場所を提供したいと強く抱いております。そのことで運営理念といたしまして、子どもたちの明日を育み、今日を支える、この言葉を大切にしております。お子さまの幸せを第一に考えて、お子さまの利益が最大限に尊重されるよう配慮することを大切にし、お子さまの健全育成に取り組んでまいります。運営方針として4つを掲げております。

1つ目は遊び、生活を通しての発達支援でございます。お子さまと長期的にまた継続的に関わり、遊びと生活を通して子どもたちの発達の促進を図ります。遊びや生活の中で子どもたちの育つ場面を奪わないよう、子どもたち自身で考え行動できる支援を行います。

2つ目は安全で安心な居場所の提供です。地域の中での子どもの居場所、あるいは生活の場と言ってもいいかもしれません。これを地域の中での子どもの居場所、遊びの拠点となることを目指し、その中で子どもたちの様子を観察し、ご家庭や地域と連携を図りながら子どもたちの安定した生活を支援させていただきます。

3つ目の方針といたしまして、保護者の皆様の子育てへの支援でございます。共に子どもたちを育むという考えのもと、保護者のみなさまへ対する相談や援助を行い、子育ての共同の場づくりを進めることによりまして、地域の子育てを支援してまいりたいと思います。

4つ目の方針でございます。これは地域との連携強化でございます。地域社会の子育て資源を発掘し、それぞれをつなげてネットワークを広げます。

次に安全管理につきましてご案内を申し上げたいと思います。これは危機管理方針といってもよろしいと思います。私たちは子どもたちの安全、安心の確保が第一と考えております。危機管理意識を高く持ち業務にあたり、事故等の事前防止、そして起きてしまった場合は再発防止を徹底いたします。

対応策といたしましては、3つほどございます。1つはトラブルや事故等の予防でございます。子どもたちの間のトラブルや事故、事件等の発生を防止し、安全で安心して利用していただけるよう、活用ルールの策定、職員の児童に対するお声がけ、交通・防犯等の安全意識の醸成を行ってまいりたいと思います。

2つ、起きてはならないことですが、怪我、事故が発生してしまった場合、これにつきましては応急処置及び保護者の皆様、あるいは関係機関への連絡を迅速に行います。事故の発生状況、受診結果などを保護者の皆様へ丁寧にご説明申し上げます。誠意をもって対応させていただきます。

また、日頃から防災、防犯の意識を高めるための訓練も行います。避難訓練を実施し、火災、地震、不審者を3つの柱として、毎月のように訓練を子どもたちと一緒に行っていきます。有事の際に落ち着いて対応できる体制を、普段から整えてまいりたいと思います。最後に保護者様との連携でございます。

この方針として私たちが大切にしていることは、保護者の皆様と私たちの関係は、サービスの提供者と消費者の関係だけではなく、共にお子さまを育成していく共育パートナーだということです。日頃から児童の様子を丁寧にお伝えし、課題や喜びを保護者の皆さまと共有することを大切に、信頼関係を構築していただいとと考えております。

また、メールやお便りによる情報発信や、保護者会などを実施し、放課後施設への理解を深めていただけるよう努めてまいります。駆け足で株式会社明日葉をご紹介してまいりました。今後につきましては、弊社職員から詳細を保護者の皆様にお伝えしてまいります。新年度よりご安心してご利用いただけますようお願い申し上げます。

貴重なお時間をいただきまして、誠にありがとうございました。

#### (明日葉)【スライド・資料に沿って説明】

ご視聴ありがとうございました。それでは私からご視聴いただきました内容と、重複する点はございますが、津島市放課後児童クラブ運営につきましてご説明したいと思います。着座にて失礼いたします。

スライド番号2番、こちらのスライドに沿ってご説明したいと思います。最後にご質問をお受けする時間も設けますので、ご不明な点がございましたら遠慮なくお声掛けを頂けたらと思います。

1 ソシオークグループについて、次のスライドへお願いします。私たちは「社会と共生する樹でありたい」との思いを持ち、全てのお客様、働く仲間、社会全体に豊かな暮らしを提供し続けることを使命として、生命力豊かな大樹のように持続的な成長を目指しています。私たちが大切にしている思いと津島市様での理念に共通するマインドを感じたことから、今回津島市放課後児童クラブを運営することとなりました。「保護者様が安心して託せる、子どもが笑顔になれる居場所の創造」を行ってまいります。

①「子どもの権利条約」を踏まえ、子どもの幸せを第1に考えて子どもの利益が最大限に尊重される施設を目指します。

②私たち自身が、わが子を安心して託したくなる、そして子どもたちが毎日放課後クラブに来たくなるような理想の施設を目指します。

③放課後クラブ利用者だけではなく、地域社会との交流や連携、情報提供を行い、地域の子育て支援拠点となることを目指します。次のスライドをお願いします。

弊社はソシオークグループという企業グループを形成しており、明日葉はソシオークグループの1つの事業会社として存在しております。

ソシオークグループの成り立ちをご説明します。

創業は1963年、小さなお弁当屋さんから始まり、以後事業を拡大し、社員食堂や病院給食、学校給食などの給食事業会社へと成長しました。

給食事業の性質上、8割以上が女性の従業員だったため、女性社員が働きやすい社会づくりに積極的に取り組み、社内制度を整えてきました。その結果、産休育休取得率も高く、育休後の職場復帰も推進していましたが、女性の社会進出が進むなか、社内においても保育園に子どもが入園できず復帰が遅れるケースや退職するケースが増え、改めて働く女性や子育て家庭を社会で支える仕組みづくりの必要性を感じておりました。このように、子どもや家庭を取り巻く環境が大きく変化するなか、子ども自らの「育つ力」と家庭の「育てる力」を社会全体が支援することが必要であると考えていたところ、縁あって2011年に目黒区で民間の保育園を開園、同年横浜市での放課後児童健全育成事業の運営を受託したことで、本格的に子育て支援事業に参入しました。

ソシオークグループは現在、社会を支える事業を中心に拡大し、放課後児童健全育成事業や放課後子ども教室推進事業、児童館・保育園・子育て支援事業のほか、学校・保育園・病院・企業等の給食サービス、送迎バス等の自動車運行管理サービス、障害者就労支援事業等の運営を行っております。

事業のご紹介です。学童・児童館事業を行っております、「株式会社明日葉」。明日葉では公共施設や福祉施設などパブリック事業も行っています。続きまして、「株式会社みつばコミュニティ」では自動車運行管理事業、お客さまの車両をお預かりして送迎業務を行なっています。学校給食事業を行っております、「葉

隠勇進株式会社」。学校給食以外の保育園・病院・社員食堂などのお食事提供を行っている、「ソシオフードサービス株式会社」。保育事業を行っている、「株式会社あしたばマインド」。続きまして、0歳～中学生までの運動プログラムを提供している「株式会社リーフサポート」。障がい者就労支援事業を行っております、「株式会社てしお夢ふぁーむ」を運営しております。次のスライドをお願いします。

2 当社、「株式会社明日葉」についてご説明を簡単に行います。

次のスライドをお願いします。会社概要といたしまして、1992年10月に設立いたしました。従業員数も年々増加し、2023年4月時点で5,460名となっています。各支店、営業所が全国にあり、ご覧いただいている通りとなります。中部支店は中区丸の内、最寄り駅は久屋大通駅となります。次のスライドへお願いします。

スライド番号13番、明日葉の運営理念についてお話をします。「子どもたちの明日を育み、今日を支える」子どもたちの幸せを、第1優先に考えて、日々の健全育成に取り組みます。運営方針といたしまして、①子どもと長期的・継続的に関わり、「あそび・生活による発達支援」を行います。②「安全で安心な居場所の提供」を行うことで、子どもたちの安定した生活を支援します。③共に子どもを育むという考えのもと、保護者に対する相談、また援助を行い、「地域における子育てを支援」します。④豊かな子育てを想像し、子育てを社会化していく「地域との連携強化」を行います。次のスライドへお願いします。

次に運営実績のご紹介をいたします。

運営施設数549か所、運営受託規模としましては、都道府県数、全国19か所、市町村数73か所になります。津島市放課後児童クラブと同じ事業内容の施設としましては、全国で768単位の児童クラブを運営しております。愛知県の施設としましては、豊明市では子ども教室を3施設、岐阜県の大治見市では2023年4月より児童クラブ運営を2施設行っています。次のスライドへお願いします。

その他中部及び西日本の施設としまして、こちらに表にあります通り、滋賀県米原市2施設、彦根市3施設。京都府長岡京市1施設。大阪府枚方市11施設、堺市15施設、田尻町1施設。兵庫県小野市8施設。その他、静岡県、広島県、香川県、山口県、福岡県、佐賀県にて施設運営を行っております。

ソシオークグループとしましては、障がい者通所支援事業を行っております「株式会社健栄」、愛知県に6施設。学校給食事業の「葉隠勇進株式会社」、愛知県12校、岐阜県1校、三重県3校。その他のお食事提供事業の「ソシオフードサービス株式会社」、緑区2施設、天白区2施設を含む愛知県11施設の運営を行っています。車両運行事業の「株式会社みつばコミュニティ」、愛知県23施設、岐阜県6施設、三重県2施設。障がい者就労支援事業の「株式会社てしお夢

ふぁーむ」、三重県木曾岬町で施設運営を行っています。次のスライドへお願いします。

続きまして、3.「こどもの家」のご利用についてご説明をいたします。

運営引継ぎの基本的な考え方としましては、今の運営を引継ぎ、その上で明日葉の独自性を付け加えることで、理想の施設づくりを施設の先生方と目指していく事ができたらと考えております。次のスライドへお願いします。

明日葉の独自性を一部ご紹介いたします。

- ・ 特色あるプログラムを提案いたします。
- ・ 放課後児童クラブスタッフはユニフォームを着用いたします。
- ・ 職員向け教育研修プログラムが充実しています。
- ・ 緊急連絡用に携帯電話の設置をいたします。

次のスライドへお願いします。

明日葉のプログラムの一例となりますが、「DEKITA」をご紹介いたします。

国土舘大学池田教授の指導のもと、幼児期の発達段階に応じた多様な動きを経験できる運動あそびを取り入れており、子どもたちが様々な基本的な動きを身につけることで運動神経が発達し、鉄棒やマット運動、跳び箱などが「できた」ときの達成感や喜びを感じ、子どもが運動を好きになり、自主的にプログラムに参加できるようになることを目指す弊社グループ「株式会社リーフサポート」のスポーツと遊びの専門チーム「リーフスポーツ」によるプログラムです。

リーフスポーツは、弊社で運営している施設を巡回し、様々なスタイルの体操、運動あそび、レクリエーションなどの指導を行っています。運動が得意な子だけではなく、苦手な子、引っ込み思案の子など全ての子どもたちが「あそび」を楽しめるように、運動・スポーツの楽しさを知ってもらうように日々奮闘しています。

様々なスポーツ経験者など、体を動かすことや遊びが大好きな職員がメンバーとして所属しており、プログラムを通じて子どもたちに体を動かす楽しさを伝えていきたいと思っております。次のスライドへお願いします。

続きまして、「環境マークプログラム」のご紹介をいたします。

SDGsへの取り組みやCO2削減に向けた「チャレンジ25キャンペーン」への参画など、環境負荷の低減、地球温暖化防止等に企業として取り組んでおり、一般社団法人地球温暖化防止全国ネットとキリンググループが共同で開発した、環境マークプログラムのイベントを導入したいと考えています。

子どもたちが普段身の回りで使っているものや、食べ物、飲み物から地球温暖化について考えるプログラムを実施し、子どもたち一人ひとりが環境を考える機会を創造し、リサイクル可能な廃棄物を用いた工作活動を取り入れ、身近な行動が自然環境を大切にすることに繋がることを体験するイベントとなります。

続きまして、弊社が受託運営する全国の放課後児童健全育成事業施設や類似施設をオンラインでつないだ交流企画のご紹介をいたします。

複数の施設同士を繋ぎ、「地元紹介プレゼンテーション大会」、「ご当地クイズ」、「地元の言葉で言ってみよう（方言を知ろう）」等を行い、日本国内のさまざまな地域の文化や風土に触れる機会を体験します。

また、オンラインイベントですと雪印メグミルク、キューピー、ヤクルト、ハウス食品の各社とオンラインでの工場見学のイベントを実施しております。実際に各社の社員の方々が趣向を凝らし、子どもたちの興味関心を引くようなクイズ、動画、キャラクターを使いながら、明るく楽しく案内してまいります。子どもたちも毎回とても楽しみにしているプログラムです。

今回は、明日葉で行っている事例の一部をご紹介します。

続きまして、職員が着用しますユニフォームについてご紹介します。

こちらがスタッフユニフォームとなります。学校関係者、保護者の方など多くの方と関わるため、一目で放課後児童クラブの職員ということが分かるようにユニフォームを着用いたします。次のスライドへお願いします。

続きまして、職員向けの研修についてです。こちらが職員研修プログラムの一例となります。他ではお話を聞くことができない、明日葉独自の研修も準備しております。動画も活用しながら、研修に取り組める機会を設けることで、職員の資質向上を図ります。次のスライドへお願いします。

続きまして「安全管理」についてです。「危機管理方針」としまして、安全・安心第一で、事故等の未然防止及び再発防止に努めていきます。

対応策としまして、

- ①トラブル・事故の発生を防止し、安心して利用してもらえるように活動ルールの策定や安全意識の醸成を行います。
- ②事故が発生した際応急処置はもちろんですが、保護者さま、関係者への連絡を迅速に行います。受診後につきましても、保護者さまに丁寧に説明を行い、誠意をもって対応いたします。
- ③防犯・防災対策ですが、避難訓練については様々な事態を想定し、有事の際に落ち着いて対応ができる体制を作っていきます。次のスライドへお願いします。

続きまして「保護者さまとの連携」についてです。

- ①積極的なお声掛けを大切にして、お子さまの様子の伝え漏れがないように心がけます。
- ②毎月のおたよりなど、活動の様子をお伝えするとともに放課後児童クラブへの理解促進に努めます。
- ③保護者会や個人面談を通じて、共に育成をする「共育パートナー」として保護者さまと連携できるように取り組みます。次のスライドへお願いします。



続きまして、4「ご家庭との連携」についてご説明をいたします。

これまで通り、毎日のお迎え時にはお子さまの様子をお伝えいたします。保護者さまとお話をさせていただき、コミュニケーションを大切にさせていただくことで、より良い育成に繋げていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。次のスライドへお願いします。

続きまして、令和6年度からの利用時間、登録区分について予定となりますが、ご説明いたします。現在は午後7時までの利用のみですが、令和6年4月より、①午後5時まで、②午後6時まで、③午後7時までの利用をご選択いただくことが可能です。

まずは午後7時までの利用で様子を見ていただき、次の月から利用時間を変更してもらうことも可能です。「時間変更届」の締め切りは、前月の20日となります。

万が一のご事情で登録時間に遅れる場合は、1回500円で延長が可能です。事前に放課後児童クラブまでご連絡をお願いいたします。次のスライドへお願いします。

続きまして、利用料金の変更点の予定についてお話をしたいと思います。通年利用についてです。午後5時までの利用料金は5,000円（8月のみ7,000円）、午後6時までの利用料金は6,000円（8月のみ8,000円）、午後7時までの利用料金は7,000円（8月のみ9,000円）となります。

「おやつ」につきましては後ほどご説明いたしますが、おやつ代を合わせると、午後5時までの利用料金は6,800円（8月のみ8,800円）、午後6時までの利用料金は7,800円（8月のみ9,800円）、午後7時までの利用料金は8,800円（8月のみ10,800円）となります。利用料金とおやつ代は当月分を翌月末に引き落としとなります。引落方法など、詳細につきましては、児童クラブの入所が決定しましたら、案内文をお送りする予定です。次のスライドへお願いします。

続きまして、夏休みのみ利用についてお話をいたします。夏休みのみ利用は、通年利用の定員に空きがあった場合のみ募集いたします。定員に空きが無い場合は募集しない場合もありますのであらかじめご了承ください。料金につきましては、午後5時までは10,000円、午後6時までは11,000円、午後7時までは12,000円。おやつ代につきましては、夏休み期間中は一括して2,500円となります。利用料金とおやつ代については8月に口座引き落としとなります。次のスライドへお願いします。

各種割引制度についてご説明いたします。

こちらの制度は、「夏休みのみ利用」、「おやつ代」は対象外としております。就学援助割引の移行措置割引といたしまして、3年生以上で従来、就学援助割引を受けていた世帯は、従来の利用料金より負担が上回らないよう割引の制度が

あります。確認書類の提出が必要となりますので、ご了承ください。こちらは現在提出されている教育委員会発行の証明書で問題ありません。よろしくお願いいたします。

世帯上限設定としまして、1世帯で利用料合計が月額3万円を超える場合は、3万円が上限となります。割引措置が重複した場合は、利用料が安い方を適用します。

おやつについてご説明します。現在と同様に施設で購入しおやつを提供します。おやつ代は月に1,800円。夏休みのみ利用は2,500円。利用料金と合わせて当月分を翌月末に口座引き落とし、また、夏休みのみ利用は、8月に利用料金と合わせて口座引き落としとなります。食物アレルギーのあるお子さまは食物アレルギーの内容によりおやつのご持参をお願いする場合があります。その他といたしまして、お休みなど食べない児童に関しましては、クラブに取りに来ていただければお渡しすることも可能です。

1か月に1回も児童クラブの利用が無い場合は、おやつ代の引き落としはありません。

昼食について、ご説明をいたします。

土曜日及び長期休暇期間の昼食について、ご家庭からのお弁当のご持参をお願いいたします。また、お弁当のご用意が難しい場合は、お弁当の専門業者による配食サービスの導入を予定しております。配食サービスの概要といたしまして、

- ・Webサイトから事前注文ができます。
- ・代金決済方法はクレジットカード及びコンビニ支払いとなります。
- ・お弁当のご持参が難しい日のみ1食単位で注文が可能です。
- ・各クラブでお弁当をお受け取りいたします。
- ・1食350円（税込み）を予定しています。

次のスライドへお願いします。

最後に、申請の提出、利用決定についてご説明いたします。

令和6年度の利用期間は、令和6年度4月1日から翌年令和7年の3月31日までになります。年度の途中から利用する場合の利用期間は、当該年度の3月31日までとなります。受付期間は、令和6年1月22日（月）から令和6年2月17日（土）まで。

受付期間終了後も各施設、定員に空きがある場合は、随時受け付けます。本日は、私よりご説明させていただきました。私からは以上となります。ご清聴いただきまして、誠にありがとうございました。

#### (4) 事前質問に対する回答

(津島市)

本日ご出席の方も含め、ご利用されている方々から事前にご質問を頂いております。

運営に関する内容もございますのでこの場をお借りしてご質問をいただければと思います。

先ほど利用料金についても説明がありましたが、改めてご質問の中でも今までにあった減免はどうなるのか、就学援助割引措置はどうなるのか、保育料、給食以外でお金がかかるのはどういったことが考えられるのか、保育料金は時間で変わるようだが1日単位で保育時間や料金を選択できるのかといったご質問を頂いています。これに関してお答えいただけますでしょうか。

(明日葉)

皆さまからご質問頂いた内容にスライドでもありましたが、個別に説明させていただきます。今まであった減免はどうなるかですが、割引措置で就学援助を受けられた方の移行措置割引と世帯対象上限3万円の2つの割引で今までの減免をカバーすることを考えています。

料金体系を今までと変えまして3段階の少し利用しやすい料金に変えていますので、今までと負担が変わらない、ないしは下がるようになっています。

それから保育料、給食以外でお金がかかるとしたらどのようなものですかという質問ですが、保育料と配食サービス以外ではおやつ代が1,800円かかります。保育利用料、おやつ代、それから配食サービスを利用する場合は配食代金、基本的にこれ以外はかかりません。

保育料金は月に時間によって3段階、5,000円、6,000円、7,000円と設定しています。これは月額の設定料金で、1日単位で利用料金は変わりません。月額での利用料金となります。ご利用時間が5時から6時、7時が変わる場合は、事前に申出をしていただければ、翌月から料金と利用時間を変更することができます。

(津島市)

続きましてこどもの家での過ごし方についてですが、1日の過ごし方はどうなるのか、毎日の宿題関係は今までどおり行えるのでしょうか、クラブでのイベントや行事はどうなるのか、配慮が必要な児童への対応やトラブル対応はどうなるのか。外遊びは今までどおりできるのかといった質問を頂いております。

(明日葉)

それぞれの問い合わせに対してお答えします。引継ぎに関してはこれから各クラブを回って、各クラブの先生方とどのような過ごし方、どのような育成をしているかを引継ぎさせていただきますが、基本的に今までの1日の過ごし方は

今と変えるつもりはありません。今やっている1日の過ごし方を4月以降もやっていたと予定で。宿題に関しては、宿題についての指導や管理についても引き続き行っていきます。

クラブでの行事やイベントについても年間の行事日程を確認させていただき、基本的に今までどおりの形を踏襲しようと思っています。

配慮が必要な児童に関しては、そのお子さまや周りのお子さまが安らかに安心してクラブで過ごせるような配置体制を組むつもりです。人を一人配置しなければならない状況なら配置します。複数のお子さまを見守るために一人配置が必要ならそのような配置になります。お子さまの様子、過ごし方、配慮の度合いによって職員体制を見ながら、お子さまと他のお子さまが楽しく過ごせる体制を作っていこうと考えています。

外遊びについてはいままでの形式を踏襲するつもりですので、明日葉になったら制限ができるのか禁止になるとかはありません。

(津島市)

はい、ありがとうございました。

父母会の会議や打ち合わせは学童施設内で行えるのかというご質問をいただいておりますがいかがでしょうか。

(明日葉)

保護者の方とはコミュニケーション、打ち合わせ、ご意見をいただきながら、こちらからご提案をしながら育成に繋げていきたいと考えています。

打合せに時間を取っていただくこともありますし、クラブ室で職員、我々とミーティングさせていただく時はクラブ室でと考えています。

(津島市)

ありがとうございました。

それ以外のご質問としては、入所保証金のことだと思いますが、入所時に1万円支払っていますが、返金がありますでしょうか、現在入所時に1万円を現在の指定管理者にお支払いいただいて、卒所あるいは退所時にその1万円をお返しいただいている事かと思いますが、これは現在の指定管理者の方にお問い合わせいただく内容かと思っています。

それから、父母会はどうなるのかという質問を頂いています。父母会につきましては任意の組織、団体と認識しています、父母会またはその上部組織である市連協につきましては、父母の方の話し合いによって決められるものだと認識しております。その他にも市連協からの通知でも案内があったと思います。

春休みの子どもの居場所づくり事業についてお問い合わせいただいております。春休みの子どもの居場所づくり事業は明日を期限として申し込みを受け付けております。定員237名に対して約120名程度の申し込みを頂いているところ

です。いま学童に入所されている児童の保護者のみなさんにはお申し込みを控えていただいているところだと思いますが、改めてこどもの家のお申込みいただいた方について精査し、3月中旬ごろに皆さま方にこどもの家の決定通知をお送りしたいと考えており、入所状況によって入れないお子さんに通知をお送りする際に、改めて春休み子どもの居場所づくり事業のご案内を同封させていただきますので、そちらをご覧くださいとお申し込みいただければと考えております。

事前に頂いたご質問は概ね以上のような内容でしたが、それ以外にもご質問があればお受けいたしますので、クラブ名、お名前を言っていただいてご発言いただければと思います。それでは挙手をお願いします。

#### (5) 質疑応答

(保護者)

先ほどあった利用料金、保育料とおやつ代以外は費用はかからないという話でしたが、教材費、消耗品、行事費などは一切かからないという認識でいいでしょうか。

(明日葉)

ご質問ありがとうございます。教材費とか、行事費とか別途は基本的に予定はございません。

(津島市)

ほかにご質問のある方。

(保護者)

スライドの方で毎日放課後にクラブに行きたくなるような理想の施設という説明がありました。今まで行きたがっている子どもたちがたくさんいるので、今までの保育は変えないということは聞きましたが、明日葉としての保育方針が、独自性という意味ではスポーツとかあることはあったが、日常的なことではなくてあくまでもイベントだと思うので、明日葉としての保育方針はどのようなものかをお聞かせいただきたいと思います。

(明日葉)

株式会社明日葉としての保育方針や理念としては、お手元の資料の13番のスライドでお示ししております。運営理念については「子どもたちの明日を育み、今日を支える」、これを実現するための4つの方針「遊び・生活による発達支援」「安全で安心な居場所提供」「保護者の子育て支援」「地域との連携強化」の4つの方針を掲げてクラブを運営していきます。

(保護者)

それぞれの方針の中で、「保護者の子育て支援」とかはある程度見えてきたが、

結構大事な①「遊び・生活による発達支援」が少し具体的な形になっていないような気がして、資料だけだと分かりにくい気がします。そのあたりはどうなんでしょうか。

(明日葉)

ここに書いてあるのは会社として目指す「子どもたちと長期的・継続的に関わり、遊びと生活を通して子どもの発達の促進をはかります。遊びや生活の中での、子どもが育つ場面を奪わないよう、子どもたち自身で考え、行動できる支援を行います」というのが言葉でまとめた内容なんです。ちょっとわかりやすく説明させていただきます。小学生1年生から6年生の期間はものすごく人間として発達する時期だと考えています。児童クラブで過ごす時間、活動、遊び、友だち付き合い、集団生活などを通してながらクラブの中で子どもたちが成長、発達することを支えていく考え方でやっております。いろんなプログラムも事例として3つ、運動プログラム、環境プログラム、他施設との交流プログラムについて資料にありますが、まだほんの一部です。こういったイベントとか試み、行事を織り交ぜながらお子さま方がちょっとでも興味を持っていただいて、将来の職業選択とか人生の糧になればと思っています。プログラムの種類追加でチャンスをちりばめながら育成にあたっていきたいと思います。全部説明しきれなくて申し訳ありません。

(保護者)

ありがとうございます。我々としては、普段の保育方針をもっとわかりやすく説明をしていただきたかったと思います。学校との連携、学校の教室を借りていたり、学校の敷地内にあつたりとかですが、学校との連携はどのようになっていますか。

(明日葉)

学校との連携は、各学校の校長先生、教頭先生にご挨拶しながら今までと同じまたはそれ以上の連携をしていきたいと思っています。一つは施設についてですが、学校の中の教室、体育館、校庭を使わせていただくことが多いので、設備の利用に関する学校との取り決めについて連携をさせていただきたい。また、学校施設で工事が入ることがあるので、工事情報とか休みの情報を密に連携を取りながら設備面での安全を確保していきたい。

次はお子さまについての情報共有です。学校で過ごす時間とクラブで過ごす時間、ご家庭で過ごす時間、一人のお子さんでも過ごす場所の違いによりどのような時間を送っているかによって、クラブでの過ごし方と情報共有していきたい。

中には配慮の必要なお子さんがいらっしゃる場合もありますので、家庭と学校での授業の様子について学校の先生、担任先生と場合によっては話し合いを

しながらお子さんにとって良い方向に繋がればと思います。

あと、行事でございますが、学校の中でも行事があります。運動会があったり、卒業式があったり、また給食があったり無かったり、それによって過ごし方や迎えの時間が変わったりします。また、食事の用意についても変わってきます。そのへんの行事等については学校と連携を取りながら学校の行事を教えていただき、逆にクラブでイベント等を行う場合は学校にそれをお伝えして、協議をしていくようなやり取りを通常していこうと思っています。

(保護者)

学校との連携について絡んでいますが、急な学級閉鎖とか台風などの関係もあるかと思いますが、その辺のところはどうですか。

(明日葉)

急な閉鎖とか警報が出ることについては、学校でのお迎えの取り決めがあるかと思いますが、その取り決めを踏まえてクラブでのお迎え等を決めていきたいと思っています。具体的にはこれから学校、市と津島市のルールもあるでしょうから、それを踏まえてやっていきたい。

(保護者)

それはいつ知らせてくれるのでしょうか。説明会があるのはおそらく今回に限られると思うんですが、いつ知らせていただけますか。

(明日葉)

今日皆さまからご質問頂いたことやお答えしなければならないことがあります。何かしらの形で皆さまにはお伝えを、取り決め事が決まればお伝えしていこうと思っています。方法としては今後クラブで作る予定のホームページ上で保護者の方へのご案内として掲示するとか、もしくはお手紙として配布するとか、やり方についてはこれから検討しますが、必ずお伝えします。

(保護者)

具体的にいつまでということはありませんか。

(明日葉)

4月のスタートまでにはお伝えします。それまでの経過、決まったことについては、市と協議してホームページとかお手紙など何かしらの方法でお伝えするようにしたい。

(保護者)

同じ人が質問を続けて申し訳ありませんが、市にお聞きしたいが入所が正式に決まる通知書ができるだけ早くとは聞いていたが、3月の結構ぎりぎりとなっていますが、料金がある程度安めに設定されることで、もしかしたら入所者が溢れるということも考えられるので、我々は共働きだったりするので、通知書はいつ頃発送の予定なのかお聞きしたいと思っています。

(津島市)

入所決定通知がいつごろ送付されるのかということですが、申し込みのスケジュールで言うと1月22日から受付を開始させていただきますが、2月17日までにこどもの家に提出をしていただきます。その後こどもの家から市へ申込書類等が送られそれを精査して通知を発送するのが3月中旬と考えております。

(保護者)

今回通知が3月中旬となると、それでもしあぶれた場合それはそれで大変なことだと思います。子育て支援と津島市としてうたっておきながら、今まではおそらく入れましたが、3月中旬だと遅すぎるようなことと思いますので、今回の件についてはもう少し余裕をもってやってほしかったと思います。そのことについては、市の中でも共有してもらいたいと思います。

(津島市)

おっしゃる通りだと思います。どうしても指定管理者の選定が行われた関係で、今年度は入所申込の手続きが昨年度に比べ遅れています。なるべく早く精査して皆さまに結果をお知らせしたいと思っています。こういったご迷惑が無いように情報共有して今後の事務にあたっていきたい。

(保護者)

もう1点ごめんなさい。給食についてですが、夏休みからと説明がありました。4月に学校が始まるまではクラブで過ごす時間も長いと思いますが、4月の給食についてどのように考えていらっしゃいますか。

(明日葉)

後ろのほう大丈夫ですか。声が届いていないというお話もありましたので大丈夫ですか。このままの声で進めさせていただきます。

配食サービスについては、夏休みの給食が無い期間からとアナウンスをさせていただきましたが、春休みにすでに給食が無いのでお弁当を持参いただくのがなかなかできない場合もございますので、4月からできれば注文ができてお弁当を取れるよう業者と話してみようと思うので、また結果をお話しさせていただきます。

(保護者)

ごめんなさい。もう1つ聞いておきたいことがありまして、土曜保育に関する事です。今までのなかよしクラブ、にこにこクラブですと、前々日の木曜日までに申し込むことになっていましたが、土曜保育の申込みについてはどのようにお考えでしょうか。

(明日葉)

土曜日の受付についてもこれから引き継ぎの中でどのようにするかを決めていこうと思っていますが、基本的に前々日の木曜日の申し込みであれば、そのや



り方を踏襲しようと思っています。

(保護者)

ありがとうございます。まだいくつかありますが、他の方も質問したいと思いますので、以上で終わります。

(保護者)

すごくいろんなことを聞きたいんですけど、まず今まで通りを望む保護者が多いと思うんですが、どれだけ今まで通りを続けられるのか、変わるのではないかと不安に思っている保護者が多いと思います。市長への手紙でもみなさん気持ちを伝えられていると思います。保育の内容、取組、遊び、おやつなど具体的な内容を全ての保護者の方が見て納得できるように書面で出してほしいと思います。1回今日の説明会を聞いただけでは理解できないし、説明会に行きたいけど来られない保護者もいると思います。読んで理解できるような物を出していただけると少しでも納得できると思いますがやってもらえますか。

(明日葉)

1日の過ごし方についての説明でしょうか。

(保護者)

1日だけではなく全てですね。保育の内容、1日の過ごし方について、夏休みについて、普段のこともそうですし、取組にしてもどのような取組なのか年間通してあると思います。

遊びの内容もやっていいことダメなこと、今までどおり遊べるのか、もちろん危険なことはこれまでも止めていると思いますが、子どもたちが遊びたいように遊べるのか、そういったことを不安に思っています。おやつの内容にしても手作りおやつがあるのか、給食についても手作りの給食を今まで食べてたので、弁当持参、配食サービスになっているので、不安に思っている保護者も多いと思うんですけど、そういった疑問、質問についても議事録で出すと言っていますが、それ以外できちんとした答えを具体的に皆さんが分かるように全世帯配布で書面でほしいと思います。

市にお聞きしますが、説明会は土日開催となっておりますが、常にシフトが組んであって休めない保護者もいたと思います。私は午前中仕事を休んできましたが、土日が仕事の保護者のために、平日の夜に説明会をしてほしいと思っています。平日の夜仕事が終わってから来られる説明会があってもよかったのではないかと考えているのですがどうですか。

(津島市)

窓口に来ていただき、いろいろご意見、ご提案をいただき、こちらも参考にさせていただいていることが多々あるので、感謝申し上げます。

今のご質問の中で、説明会を土日にやったのはなぜか、平日の夜も説明会が出来

たのではないかということでご意見をいただきました。平日の夜は保護者の皆さんにはお仕事をされているということもあり、学童をご利用いただいているとも思っておりまして、そのことに配慮させていただきご負担にならないよう土日開催とさせていただきました。なるべくなら親切丁寧に日程が組めると良かったのですが、こちらで最大限配慮させていただき組んだ日程ということでご理解いただけたらと思います。不足があった点についてはお詫びいたします。申し訳ありません。

(保護者)

書面は作ってもらえますか。

(明日葉)

運営内容についてお問い合わせいただきましてありがとうございます。基本的には今やっていることを変わらずにということで、沢山いろいろなルール、取り決めごと、遊び方等あると思いますが、引き続きと考えています。急に変わるとお子さまも驚かれますし保護者も不安だと思います。ただ、少し変わるところがありますので、それについて先程説明させていただいた次第です。

(保護者)

変わるというのはどういうことですか。今まで通りと変わる部分はどこですか。

(明日葉)

まず料金が変わります。

(保護者)

料金は保育内容と関係ないですよ。いま私がこういうのを書面にしてくださいと言ったことと違いますか。

(明日葉)

料金ですね、あとおやつについて価格が変わります。

あとは、今日事例で特色のあるプログラムを3つご紹介しましたが、こういったプログラムを導入ご提案させていただこうと思っています。

実際にクラブでいつやるかどれぐらいやるか、この内容でやるのかどうかは職員の方とご相談しながら取り決めていきたいなと思っています。こういったプログラムをご利用いただくチャンスがあります。

あとは職員向けの教育プログラムがありますので、これから勤務いただく職員の方にはこれらプログラムを受けていただいて、保育育成に関しての意識を積んでいただくことができます。

食事に関しては先程申し上げたとおり、土曜日、長期の休みには基本的にお弁当の持参をお願いしたいと、ここが大きく変わるところだと思います。

お弁当の用意ができない場合は配食サービスという形で注文をいただくこと

になるので、そこが変わるところです。

(保護者)

答えになっていないような感じがするんですけど、それは置いておいて、4月から配食サービスが間に合わないという話で、家庭から弁当を持たせてほしいという説明がありました。これに対して市はどう思っていますか。公募にした理由って父母の負担を減らす、利用料金を減らすのが理由だったと思いますが、行事の負担は減るのかどうかわかりませんが、弁当を作らせる負担は大きいじゃないですか。今までは給食があったから弁当を作らなくてもよくて、ただ預けるだけでいいというとおかしいかもしれませんが、安心して温かいものが提供されて、冷たいもの冷たいままで食べられて子どもたちも喜んでいて、ただ弁当持参ならもう行かなくてもいいよねと思う親も出てくると思う。それだったら放課後と変わらないじゃないですか。市は親だったら作って来いという感じですか。親の負担を減らすよという趣旨だったと思うんですけど、今年の夏に学童を持たせる弁当が負担になっているというニュースでも結構大きく取り上げられたと思うんですけど、いままで津島は手作り給食ということで、保護者の負担を減らしてきたのに、4月から保護者に負担を強いる。配食サービスの利用もできなくて、負担が増えるわけじゃないですか。どういうことなのかと思いますし、保護者の負担を減らそうと思ってやるなら、給食を望んでいる声が多いのは知っていると思うので、その声にこたえるようなことを市として用意してくれないのかなと思うんですけど、そのあたりどうですか。

(津島市)

私の方から説明させていただきます。放課後児童健全育成事業につきましては、当市におきましても父母会など民間の力で運営がスタートしました。

その後国が市町村の運営事業として明確に位置付けたことから、市の責任において実施する事業となりました。このため市としましては子どもの命を守るという基本に立ち返り、放課後児童健全育成事業について考えています。これまでも指導員さんの力、努力により食中毒の発生はございません。ですが、ご存じのように0-157による食中毒では、過去にお子さんが犠牲になる事故も起きています。私たちは歴史に学ばないといけません。原因となる細菌やウイルスは身近に存在しておりますので、市としては子どもの命を守るを基本に放課後児童健全育成事業を進めていきたいと考えています。

(保護者)

今まで市は気づかなかったということですか。黙認してきたということですよ。大きい声で返答してもらわないと後ろまで聞こえないと思います。

(保護者)

市の責任において運営しているとおっしゃられました。事業の基本に立ち返

るとおっしゃいました。これまでの責任はどうお考えですか。子どもたちの命を一番に考えていなかったということですか。

(津島市)

これまでもお子さんの命を守ることを前提として事業を進めてまいりました。

(保護者)

言っていることが違いますか。

(保護者)

もしも給食が出ることを知っていて止めない、3月も給食が出るよね、知っていて止めないよね。止めてなきゃおかしいよね。まだ春休み来てないから。命を守るというのなら、おまえらそれはいかんだろってすぐ怒らないかんとこだよね。やらないよね。筋が通らんよね。ちんぷんかんぷんなこと言っていますかね私。

(津島市)

これまでも指導員さんのご努力によって食品衛生が守られてきました。4月から保育料が下がるということで、利用者も喜ばれますので、申し上げたとおり給食から変更するということです。

(保護者)

指導員は変わらないので、いままでの給食の安全性をきちんと考えて給食を作ることはできると思うんです。だけど3月はOKで4月は駄目というのはおかしくないですか。その線引きって何ですか。指導員さんも子どものことを思って残る方が大半だと思うんですよ。今までどおり給食を作っていたら食中毒も起こらない、学校給食でも食中毒を起こす場合がありますよね。今まで通りやっていて食中毒が起きてないのだったら別にいいんじゃないですか、給食を作らせても。それで子どもたちが喜ぶなら、3月まではOKで4月から駄目って、作る人が同じなのになんで？ってみんな思っていると思います。思いませんか？

(保護者)

思います。一つ提案なんですけど、南小と西小は学校で給食を作っていると思うんですけど、前回懇談会で学童施設は調理をする場所が不適切だという理由で作れないということだったと思うんですけど、学校の給食を作る施設を使って作るのなら、保健所も認めてるんじゃないかと思うので、差し当たってできる南小と西小に関しては、給食を作ることができるんじゃないかと思うので、市の方で担当部署が違うかもしれませんが掛け合っていて、これだけ保護者の要望が強い訳ですから、市長も議会の方で手紙を読まれたように子どもたちのためにおっしゃるのであれば、そういった努力はしていただくべきではないかと思います。できない、できないと言うのではなく、できる方法を考えていただくのが行政の仕事じゃないかと思うんですがいかがですか。

(明日葉)

給食についてのご要望とお話しが出ましたので、今日初めて給食の話を聞かれた方もいるので補足説明させていただきます。明日葉のほうで指定管理で来年度からこどもクラブをやらせていただくことになりまして、施設の方で給食を出しているのは聞いていました。当社もグループ会社に給食会社があります。学校給食もやっています。食品の衛生、安全、食の安全について事故を起こしてしまっはいけないので、大切な管理のポイントと思ひまして、関連の給食事業部とも協議しどうやって安全な食事の管理ができるか考へておりました。保健所にもご相談をしております。結果、今のクラブの調理をする設備からしては、40人を超える多くの人数の給食を作る施設として不十分との結論となりました。本来の給食業務では給食委託をする場合は営業許可という保健所の許可を受けて営業する形になります。許可申請の基準からすると今の厨房設備、調理設備では不十分で万全な食事を提供する製造設備には届いていないという話になります。

津島保健所にも同じような話を聞いておりますが、今食事を提供してはいますが、営業許可なしでこれが何故できるかということですが、許可なしで提供しているということですが、いわゆる子ども食堂というような位置づけで、慈善活動、社会福祉活動の意味合いで食事の提供はされてはいて、営業許可を取った食事の提供ではないということがわかってはいます。当社としてはこの十分でない厨房設備を使って、お子さまの健康に対して完全に保証ができるものが提供できない限りは、提供すべきではないという判断をして今回、お弁当の持参ないしは配食という提案をさせていただきました。保護者のみなさんにはお弁当を家庭で作る負担が増えてしまうかもしれませんが、その代わりにお弁当の注文が出来て、1食でも2食でも何食でも、ご家庭で調理する負担を、そして金銭的な負担を減らすために、1食350円に抑えて業者と話をしています。そんな形で、まずは安全第一で考へさせてはいただいていますので、その点ご理解いただければと思ひます。

安全衛生が確保できるような厨房設備が整えば、将来的にはそこで調理をして提供することも否定はしてはいません。そういう状況になれば考へて、グループ挙げて給食の調理員、栄養士がおりますので、給食の提供を考へていきます。

補足説明させていただきます。

(保護者)

先ほどの説明の中で完全な補償という話がありましたが、配食なら完全な補償がされるのでしょうか。絶対事故は起こらないのでしょうか。

(明日葉)

配食サービスに関しては、専門のお弁当を作る業者さんから食事を取ること

を考えています。当然のことながら、専門の業者さんなので、衛生管理、厨房設備、営業許可を取っている業者です。少なくとも今よりは安全なサービスを提供できるものと考えております。

(保護者)

作るところはそうでも、例えばこの間ニュースであったんですが、運ぶ車が冷蔵が効いてなくて運んで中毒とかありましたよね。先ほどあなたは100%安全といわれましたが、それでも事故は起きる可能性があると思いますが、それについてはどう思います。

(明日葉)

そういったことが無いような業者さんを選んでいきます。

(保護者)

そんなことはどこでもある。無いような業者ってどこ。無いような業者ってどこ。

(保護者)

少なくとも現状の許可を取って厨房の・・・。

(保護者)

そんなの当たり前だが許可みてえ。許可みてえ紙さえ出して許可をもらって設備さえ整ったら誰でもだが。壊れた車で運んどったら一緒にしょっていう話をしてるんだからこっちは。あつたりめえーだが。

市にちょっと先に聞くわ。あのさあこの質問だけど俺いま名前を言ってないんだけどさ、名前を言わなくて質問したい人もいると思うので、名前は別にいいじゃないですか、駄目ですか。

(津島市)

はい結構です。皆さんが発言するにあたって、名前を伺った方がそれぞれ理解が進むのかなということでご提案をさせていただいております。議事録には名前を出すようなことはございませぬし、いま皆さんが希望される中で、質問するにあたって、名前を名乗ることは控えたいということであれば、そういった意見は尊重して進めていきたいと考えています。

(保護者)

はい。それではちょっと基本、最初に立ち返りたいんですが、市に直接質問なんですけど、そもそも公募にした理由って何でしたっけ。2点か3点か市長の言葉の中でも2転3転しているんですが、そもそも公募にした理由って何でしたっけ。

(津島市)

先ほど私の挨拶でも述べさせていただいたんですが、利用料金やイベントへの参加といった保護者の方々へのご負担の問題、それから現在の指定管理者の

収支状況、組織体制についてのご指摘がありました。

(保護者)

聞こえませーん。

(保護者)

聞こえません。

(津島市)

もう一度お答えいたします・・・。

先ほど私のご挨拶の中でも述べさせていただいたんですが、利用料金やイベントへの参加といった保護者の方々へのご負担の問題、それから現在の指定管理者の収支状況、組織体制についてのご指摘がありました。

(保護者)

全く聞こえないんですけど、もっと大きい声でしゃべってもらえませんか。

(津島市)

もう一度述べさせていただきます。先ほど私の挨拶の中でも述べさせていただきましたが、利用料金やイベントへの参加といった保護者の方々へのご負担等の問題、それから選定委員会におきまして指定管理者の収支状況や組織体制についてのご指摘がありました。以上でございます。

(保護者)

それって何件の手紙でしたっけ。何通でしたっけ。

(津島市)

3通でございます。

(保護者)

3通で確実なのね。2通という言葉もありましたけど、3通でよかったですね。

(津島市)

3通でございます。

(保護者)

3通はいつごろですか。

(津島市)

令和3年度と令和4年度でございます。

(保護者)

指定管理で明日葉の話が出てから何通市の方に今のままでいいという要望が入りましたか。

(津島市)

40通弱です。

(保護者)

10倍以上の声がもみ消されて3通対40通で負けたということですか。

ここは日本ですよ。民主主義じゃないですか。多数決でいうとその3通の方々はやほどの権力者なんですかね。我々40人とその3人の方の意見でなぜそんなに重さがちがうのですか。市としてどうお考えでしょうか。市にとって都合が悪いという意見が聞こえましたけどどうでしょうか。

(津島市)

今お手紙の数の違いのことをお話しいただきましたけども、私どもはこの件数も含めて判断させていただいたものでございます。

(保護者)

意味がわからない。3と40が一緒か！イーブンか！違うでしょう！何をやってるかなあ。

(保護者)

負担を減らすという話もありましたけど、給食の話もありましたけど、負担増えるんですけど実際は。その辺の負担の考えはどうなっているんですかね。イベントって負担なんですかね。我々のクラブでは役員が決まっています1年続くんですね、その負担と夏休み毎日弁当を作る負担、平常時弁当を作る時間35～36日ですかね、その負担をどのようにお考えなんでしょうか。市として答えてください。時間無いので早くお願いします。

(津島市)

先ほど明日葉さんのほうから、施設面での懸念の話がございました。私どもも来年度利用者の増加が見込まれるということも含めまして、配食サービスの利用という形に変更させていただきました。

(保護者)

でも、最大の枠は決まっているんですよ。枠を超える給食はできないよというのは指導員に確認したんでしょうか。

(津島市)

申し上げます。確認はしておりません。

外に質問したいという方がお見えになっておりますので、11時半ということもありますので一旦その方々の質問を受けさせていただいてよろしいでしょうか。

(保護者)

後からまたやります。

(保護者)

運営のところではいくつか聞きたいところがありましたので、帰られる方が増えてきていますので先に質問させていただきます。就学援助減免があるということですが、こちらの証明書を確認するということでしたけど、4月の時点ではまだ証明書が出てないと思います。4月からの保育料が減免の対象となってい



るのか、もしくは書類が届いてから確認後遡って返金という形かいかがでしょうか。

(明日葉)

ご質問ありがとうございます。利用料については口座からの振替というかたちで引き落としでお支払いいただく形を考えておりまして、ご案内するつもりでおりますが4月の利用料については、5月の末に引き落としということになりますので、その間に証明が確認できれば確認できたうえでの料金で5月末に引き落としをさせていただこうと思います。もしそのスケジュールがご支障あるのであれば、個別におっしゃっていただければ対応は考えたいと思います。

(保護者)

今までは証明書が届くのがちょっと遅くなっても、遡って4月からの保育料を返金だったり、申請しているということがわかった時点で減免措置を行ったりしていましたので、証明書を確認してからというのではなくて、証明書の交付が遅かった場合でも遡って返金、あるいは入金等の措置を講じていただきたいとおもいます。

(明日葉)

確認できれば遡っての返金、もしくは割引はさせていただきますのでご安心ください。

(保護者)

いま現在東校区にありますなかよし、にこにこクラブについてなんですが、すでに分割されておりまして、学校内ににこにこクラブがあります。クラブ分けをする時に分け方とか人数によってとかいろんな取り決めを保護者と指導員で協議を行いました。そのことについてなんですが、通常の設定通知書が3月中旬に発送されるということですけど、その時点でどちらのクラブになるか記載されていますか。

(津島市)

過去になかよしとにこにこを分ける際のやり方について伺ったことがあります。くじ引きでやられたということで、そういった今までのやり方を踏襲して決めていきたいと思っておりますし、決定通知を発送するときどのクラブかということも併せて記載させていただき送付させていただき予定です。

(保護者)

もう一つにこにこクラブですけれども、校内ですのでいろいろな取り決めがあります。ここから向こうに行くとブザーが鳴るよとか。子どもたちには4月1日の入所時に伝えることはできても、送迎する保護者には送迎してくる時点で知っていただかなくてはなりません。新入所説明会で説明されるのか決定通知書に同封するのかになるとは思います。しっかりと対応をお願いします。

(津島市)

貴重なご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。

(保護者)

あと延長料金ですね。延長料金が過ぎると 500 円と書いてありましたけど、これは 1 人 500 円ですか。兄弟とかがいれば 2 人で 1,000 円という認識でよろしいでしょうか。

(明日葉)

ご質問ありがとうございます。延長ですね、時間が遅れてお迎えになった日は、事前に教えていただいて遅いお迎えで延長できる制度を作らせていただきました。500 円でお 1 人 500 円でご理解いただいて、延長が多くて料金が沢山かかってしまうようでしたら、翌月から次のレンジの料金に変更することをお勧めさせていただきます。

(保護者)

あと習い事なんですけど、保育中に習い事で中抜けすることが今はあります。そういったところは今まで通りとおっしゃっていたので、今まで通り次も対応していただけますでしょうか。

(明日葉)

はい、今まで通り対応する予定です。

(保護者)

最後に、先ほど給食の話で衛生管理の部分が不十分でという話だったんですが、いま各クラブの指導員さんが衛生管理責任者の資格を取得していただいて配置しておりますので、先の話だけ聞くと今の施設の状況が不十分で、認められてないといった誤解を参加されている保護者のみなさんが持つてしまう可能性があるのも、ちゃんと衛生管理責任者の資格を持った人がいるということも、皆さん知っているとは思いますが、ご紹介いただきたいなと思います。

(保護者)

指定管理者が変わるということで、春休みの利用だったり定員のことがあったんですけど、定員が変わるということはあるんですか。いま入っているのに来年は入れないということはあるんですかということをお聞きしたいので教えてください。

(津島市)

今現在でも施設ですので当然定員はございます。各こどもの家は定員 70 名ということで上限を設けて記載しております。今まではその上限に一部の施設は実際登録されているお子さまは数でいけば達しているところはあるんですけども、実際の来所する人数の状況を踏まえて受け入れをさせていただいております。先の質問でも懸念があった利用料金が下がることで申し込みが増えるのではないかとといった意見もございました。そういったことも当然あるかと思っ

ております。場合によっては定員状況を見て入所ができないご家庭も出てくるのかなと考えております。なるべく市としては早めに結果がわかるよう通知の方を出したいと思っております。そういった状況が発生しうるということはご認識いただければと思っております。

ただ、その代わりというわけではありませんが、放課後子ども教室の予定日数もコロナ以前に戻すと伺っていますし、春夏の長期休暇におきましては子どもの居場所づくり事業を子育て支援課の方で実施しておりますので、そういったサービス、制度もご利用いただければと考えております。以上でございます。

(保護者)

いま入所している子どもが入れなくなるかもしれないということですか。

(津島市)

はい。毎年度入所申込書は1年というかたちでいただいております。次年度申込みにあたって、結果どうしても優先順位があります。共働きであるとかひとり親など、障がいを持ったお子さん、低学年のお子さんなどご事情もあると思います。そういったところを踏まえて、優先的に受け入れているところもありますので、結果は入れないという方が出てくる方はあるのかなと思います。申し込み状況によってですが。

(保護者)

それを満たす方が入所されていると思うんですけど、それが来年入れられなくなると困ると思うんです。

(津島市)

おっしゃる通りその懸念は御有りになろうかと思えます。今までもそういった基準表というのはあったんです。基準表はあったんですが、たまたま定員に満たない形で取り扱ってきましたので、結果今までは却下になる方はお見えにならなかったと思うんですが、申し込み人数が増えてしまった場合、そういった基準表を用いる中で、どうしても定員がありますので溢れてしまった場合にはそういった、受け入れができないということがあろうかと思えます。

(保護者)

4月から社会人なら新しい年度がスタートするじゃないですか、それが3月半ばしかわからないというのはこれは異常なことだと思います。どう考えても。働き方を我々もそれで考えなければならぬじゃないですか。それは十分考えていただきたいと思えます。

(保護者)

タウンミーティングで市長にもお話しをしましたが、こういった定員を超えた場合いろいろな問題が起こる、料金が安くなれば問題発生すると思いましたが、そういった受け皿を作らないままスタートすると絶対問題が起こるの

でその場合はあなたは責任が取れますかと話したんですが、その時の返答は1億もお金を出しているんだからそんなことは起こりませんとおっしゃいました。これは市長の責任ととらえていいですか。今回預けたいけど預けられない方が必ず出てくると思うんです。そうなった時に市長はどうやって責任を取るのか聞いてください。その場でお聞きして、返答されておりますので議事録にも載っていると思います。そういったことを考えずにスタートすることはそういった問題がおこりますよということを含めて、定員が夏休みに利用する方を含めて受け入れてくれとNPOにも散々言ってきたと議会でもおっしゃられて、それを受け付けていただけなかったということで、今回公募にしましたということも出ていましたよね。でも今回、夏休みの募集は定員を超えたら受付しませんよって、これおかしくないですか。矛盾していますよね。市長はこれを納得されているんですか。もし定員を超えてた場合は、夏休みは受付しませんよって。質問状にも今日の説明会に市長も来ていただくようお願いしていたんですが、今日来られていないので本人から返事が聞けないです。本当に市長はこれを納得されていますか。後になってこんな話では無かったと明日葉さんに言い寄ったらどうします。明日葉さんも困りますよね。ちゃんと市長が納得いただいて進めるのならいいですが、担当課だけで進めているのならまた問題になると思いますけどその辺をはっきりしていただいて進めていただきたい。

(津島市)

まず、決定通知が遅いというご指摘をいただいています。指定管理者の選定があったため今年度は遅くなったということでお詫びを申し上げたいと思います。こういったことは先程の話ではありませんが、担当課だけではなく各課共有したうえで事務的な進め方、指定管理の話だけではなくていろんな事務がございしますので、いろんな事務で考えていきたいと思います。またいただいたご意見、当然市長もこういった形で進んでいくと認識されています。担当課だけの意思では進められるものではありません。こういった形で進んでいくかは当然ご承知いただいていると思います。市長の責任に関しては、我々行政職員がお答えできるような話ではありませんので、政治家の発言ですのでそこはご理解いただきたいと思います。ただ、そういったご意見があることだけは、改めて市長にお伝えさせていただきまます。

(保護者)

それこそ言われたように、市連協と担当課と市長の懇談をお願いしたいと思います。いろんな問題が出てくると思いますので、市長がどのように思っているのか市長との懇談を強く要望しますので、協議をお願いします。

(保護者)

いままでおぞらクラブでは4年生から保護者の同意が得られたら1人帰り

ができています。下の子のお迎えとかの予定でお兄ちゃんに1人で帰って来てもらうということがすごく助かっていたんですけど、5時、6時、7時で料金が決まっています。そのどれかじゃなければいけないということなんですけど、1人帰りも無くなるのかなという点もありますし、今までそれで助かっていた保護者さんも結構いらっしゃると思うのでそういったところはこういったお考えでしょう。料金固定ということであればこのまま無くなるのかなというようにとらえています。どうなるのでしょうか。

(明日葉)

4年生以上の児童で保護者了承の上で1人で帰るという運用をされていると聞いています。基本的には親御さんのお迎えで引き渡しをするのが一番安全だとは思いますが、そこは保護者の方のご事情もあるので了承のもとでやっていくということで、引き続きやっていこうと思っていますので、1人帰りは今までと同じで、4年生以上で合意のもとでと考えています。

(保護者)

月の料金はどうなりますか。いままでは夏と冬で日の入りの時間が違いますので、学校の下校時刻に準じて学童でも支度して帰りなさいと夏なら5時半から6時、冬の12～2月は4時半に帰りなさいとやっていたんですが、そういうのはどうなりますか。

(明日葉)

1人帰りの場合は、お子さんが帰る時間で料金設定をしたいと思いますので、4時半という料金設定は無いので5時になります。6時までいて1人帰りとなると暗くなってしまいますので1人帰りが困難になるかと思いますが、4時半前に帰るのであれば5時までの料金設定になります。

(保護者)

1人帰りの場合は月々、冬だったら5時設定、夏なら6時設定でも大丈夫だと思うので、6時設定にしても。

(明日葉)

変更していただければ大丈夫です。

(保護者)

1人帰りの延長なんですけど、夏休みに自転車で1人で登所していましたが大丈夫ですか。

(明日葉)

いままでやっていたのであれば大丈夫です。

(保護者)

もう1つ、卒所生が学童に遊びに行っていることがあったのですが、それができるのかどうかを知りたいです。

(明日葉)

卒所の子がクラブにお越しになるということですが、どのような関わり方になるのかこれから詳しくお聞きしたいとは思いますが、ボランティアのような形で利用のお子さんと一緒に遊んでもらったり、顔を出していただいたりということはこれからも引き続きやろうかと思えます。一応、どなたが来るのかは確認を取らせていただこうと思えます。来る日とお名前は運用上は確認したいと思えます。

(保護者)

事前に言わないといけないということですか。

(明日葉)

そうしたいとは思いますが、今まで事前無くやっているならそれはそれで実態をお聞きしながらやろうかと思えます。それが卒所生にとっても今まで過ごした場所に帰ることになり、クラブのお子さんもお兄ちゃんお姉ちゃんが来て喜ぶような内容になっていけば引き続きやろうかなと思えます。

(保護者)

子どもたちの第2の家と思っています。だから卒所生も第2の家、指導員も親代わりとして相談に乗ってほしいなとか、親の顔を見たいという形でやったりしているので、それを事前に言えというのは、親に予約して会いに行くとかありますか。

(明日葉)

そこは今までのやり方を踏襲します。

(保護者)

提案ですがそれなら、心配だったら今日来たということで名前を書くぐらいでいいじゃないですか。それぐらいだったらお互い満足じゃないですか。

(明日葉)

そうですね。ありがとうございます。いい案だと、よりよい方法だと思えます。

(保護者)

今の指導員を継続雇用するということですが、決定はいつごろになるかお伺いしたいんですが。

(明日葉)

ご質問ありがとうございます。当社としても、今働いていらっしゃる指導員の方にはできるだけ残っていただき当社の中で働いていただきたいと思って話し合いをしているところでございます。最終的には各先生方の個人的意思なので、いつに最終的にお返事ができるかはわかりませんが、先週も、土日空きまして来週になりますか、今週になりますか、職員の代表の方と話し合いをしております。ご要望を受けてできるだけご要望に沿った形でお答えしたいと思っております。

で、時期についてはできるだけ早く皆さんにご案内したいとは思っていますが、特定はできません。

(保護者)

今の指導員の先生が居るか居ないかで入所を考える保護者は結構いると思いますので、その予定をできれば明示していただきたいと思います。

(明日葉)

できれば私も明示したいですが、話し合いの途中ですから申し訳ありません。

(保護者)

わかり次第教えていただきたいと思います。

(明日葉)

決定次第ご案内をさしあげます。

(保護者)

100%の決定じゃなくても、だいたいこれぐらいを予定しています。決定した時にこの時期に決定しましたという連絡をいただくだけでも心構えができるので。

(明日葉)

そうですね。それも各職員の方へのご案内もしていいかどうかとも確認しながらやらせていただきます。

(保護者)

はい、お願いします。あと、今後のスケジュール、4月までのスケジュールがどうなるのかが気になるので、その辺を後々資料としていただくか説明していただけると助かります。

(津島市)

4月までに資料をお出しいただきたいというお話だったんですが、それはスケジュールでいくと入所募集のスケジュールの話なのか、どういった内容のスケジュールでしょう。

(保護者)

今後何が行われるか、説明会は今回で終わりですか。

(津島市)

説明会については今回のもので予定していて、追加で実施する予定は今のところ無いですね。

(保護者)

納得していない親が多いと思うんです。わからないから検討するとか、検討してどうやって教えてくれるのかと思うし、今まで通りのものを具体的に示してもらわないと、わからない、納得できない。私も言いたいことはまだまだあるけど、みんなも聞きたいことあると思うんです。それをどこで解消するんですか。

(津島市)

入所スケジュールのこともあるので、その前に入所説明会ということで、今回説明会を開かせていただきました。先ほど保護者から提案のありました市連協、市長、市長が参加できるかどうかはわかりませんが、それと担当課の協議の場を設けてほしいとのことだったのですが、そういった場を設ける中でご意見等頂くといった形で進められればと思っています。

(保護者)

疑問は全部市連協に上げれば、市連協から全部伝えてもらって、全部の質問に答えていただけるということですか。全部のクラブから疑問の声、保護者の声を上げてもらって聞けばいいですか。

(津島市)

全ての保護者の声を市連協に上げてもらって市連協からお伝えいただくのも一つの方法かと思います。ただなかなか市連協さんもそれを全て取りまとめるのはなかなか難しいのかなと思います。いま入所している方だけでも 400 近い保護者の方、世帯がありますので、なかなかそこらあたりは難しいと思いますが、特に4月からの過ごし方に関しては、今の質問でも多かったと思いますし、そういったまとめた資料をお渡しするのは明日葉さん難しいですかね。4月以降どういった形で過ごすのかといったスケジュール的なもの、そういったものをお示しできると保護者の方も、ある程度はこうやって過ごしていけばいいのかといった。

(保護者)

明日葉さんの方から踏襲してやるのはこれと、これと、これみたいに、文章で示していただいたら、父母会で集まって話し合っていてこういうところを追加してほしいなと要望であげることが可能かと思います。いま何か上げてくださいと言われても何を言ったらいいか分からない。実際、何をやっていただけるとか分からなくて、今日説明聞いた方は分かるかもしれないけれど、来てない方は分からないと思うので、こういったことを継続してやっていきますよということを、文書で見せていただくのが先じゃないかなということ、それをやっていただいたうえで、父母会なりで集まって協議して、それを市連協にあげて、市と協議してもらおうといった段階を踏んでいただかないと、今回来ていなかった方は何を言っていていいか分からない。意見が出てこない、意見は何もないですねで終わらされたら困る。それを先にやっていただきたい。

(津島市)

書面は明日葉さんにご相談したうえで、特に皆さん何をやるのかがわからないといったところが、昨日、今日の説明会でありましたので、そういったところになるべく少しでも明示したうえで、例えばこういった行事でどうですかとい



った話ができる、より建設的に協議が進められると思います。参考にさせていただきたいと思います。

(保護者)

病気とか怪我で入院して1～2か月入院した場合、この間うちもちょっと子ども入院したりしたんですけど、そういう場合保育料はかかるのか、下の子の育児とかで数か月休むとかいう方もあると思うんですけど、そうなった場合は休所扱いになるのか退所扱いになるのかどうなりますか。

(明日葉)

今私どもが把握しているところでは、今の制度では休所の制度が無いと伺っていますが、その認識で合っていますでしょうか。

(保護者)

そうですかね。私もきちんとわかっていないです。

(明日葉)

現在の状況を引き継ぎますので、現在休止の制度がないということであれば、同じような対応になります。

(保護者)

作ればいい。新たに作ればいい。

(明日葉)

将来に関しては検討します。

(保護者)

将来じゃなくて4月からでいいんじゃないですか。

(明日葉)

将来に関しては検討します。

(保護者)

将来とはいつですか。今まで通りじゃなくて別にいいんじゃないですか。休所扱い、1～2か月利用料の負担がなくてやれるのだったら、保護者の負担も減るし、そういう制度を明日葉が作りましたと言ったらそうなんだと思ってくれる保護者がいると思うんです。

(明日葉)

前向きに考えますが来年度は休所はありません。

(保護者)

来年度は無い。再来年度はありますか。

(明日葉)

わかりません。検討はします。

(保護者)

その検討はいつわかりますか。

(明日葉)

来年度をかけて皆さんのご意見を伺いながら。

(保護者)

その意見はどこで聞いてもらえますか。

(明日葉)

まあ、いろんなご意見がありますから、ご意見を頂きながら検討したいと思います。

(保護者)

わかりました。では別の質問ですが、その日開封したおやつをその日に廃棄すると聞いたんですが、食育にも力を入れている会社が、フードロスにさせるのはどういうことなのかなど。急な体調不良で欠席とか、出席と言ってあったが急用で学校終わりに帰らなければいけない子もいます。その中で、通所の人数ってその日で変わると思うんですけど、おやつの包装されている個数ってばらばらだと思うんです。個数が足りないから新しい大袋を開けて、開けたばかりだけ多くのおやつを廃棄するというのは、大切な保護者のお金、国・県・市からの補助金を大事に使うならまだしも、まだ食べられる物を廃棄するというのは毎日お金を捨てているようなものだと思うんですが、私は間違っていると思うんですけど、どのように思っているのか市や明日葉さんの考えを聞かせてほしい。

(明日葉)

今のおやつの運用の仕方がわからないんですが、廃棄が多いんでしょうかねえ。

(保護者)

明日葉さんがそうやってやっている聞いたんですが。

(保護者)

自分の会社のことでしょう。自分が答えなかったら誰が答えるの、ねえ部長さんよう。おたくのことでしょう、おたくはどこの代表で来てるの、明日葉でしょうが。明日葉がやっていることがどうして答えられないの。

(明日葉)

おやつに関しては、取りに来ていただければ持ち帰りができるよう・・・。

(保護者)

違う、違う、違う、今言っているのはそういうことじゃないんだわ。大きい袋を開けて開けた残りは廃棄しますという話で、取りに来てもらえば持ち帰れますという話じゃねえんだわ。

(明日葉)

大袋を開けて残ったものに関しては、当社の場合はほかの日に提供するとか、賞味期限の中で出すとかそういった形をとっています。あとは日を決めて・・・。

(保護者)

そういった文書をもっていないもん私。

(保護者)

その日に食べれなかったらほかります。賞味期限内でも開けたらほかりますって。

(保護者)

変な噂が回っているだけなんじゃないの。

(保護者)

じゃないです。文書でもらいました明日葉さんから。

(保護者)

どこかの事実なの。

(保護者)

明日葉からもらった文書だそうです。

大きい袋には賞味期限が入っているけど、小さい袋には入っていないからということだと。だから分からないからということだと思うんですけど。

(保護者)

それは分からないわ。

(明日葉)

当社の場合は、食事の安全を含めてフードロスの問題はありますけど、賞味期限については必ず確認しています。袋を開けて個包装になっているものについては、個包装の方には賞味期限は書いてありません。そこについては安全を考えて廃棄する場合があります。

ただ、おっしゃっているように食品も大切にしなければならないので、何かしら賞味期限が確認できるすべを取りながらいつの日に提供するか、おやつバイキングのようなかたちで賞味期限内に提供するか考えていきたいなと思っています。

(保護者)

そうですね、胸に付けているのはSDGsのバッジだと思うんですけど、それを付けて会議に参加されているということは、会社としてもやっていくと、資料にもありましたけど、やっていくという会社なので、ちゃんとやってください。無駄にしないでください。我々の血税なのでねえ、市の方。その辺は市が指導しなければいけないんじゃないですか。我々市民じゃなくて市税、血税が入っているんですよ。それを無駄にするようなことはやめてほしいと言わなければいけない立場でしょ。市は監督しなければならない立場でしょ。市はどう思います。

(津島市)

おっしゃっていることの意味もわかります。一方で食品衛生の観点からの立

場もございますので、そこは明日葉とも話し合っただけ進めていきたいと思ひます。

(保護者)

回答として私のもらった文書に、おやつ提供に対して廃棄はどうかといつたら、開封したおやつでその日のうちに提供しきれなかったのは、廃棄しますつて書いてありますけど、お金を捨てるでも大丈夫というように市は考へているということですか。廃棄してもいいよつて。

(津島市)

いま、提案してくれたけど、大袋を開けて個包装になつたものには賞味期限は書いていないけど、その日が終わつたら捨てるという話は、それは明日葉さんから話をいただいたように、大袋の中で賞味期限が確認できるものについては、柔軟に対応していきたいとおっしゃつていただいているので、フードロスがなるべく無いように。そういった形で運用していただくようにこちらがお話をして納得いただけるようなら、そういった運用をしていきたいと思ひます。

(保護者)

明日葉津島事務所の職員が未経験者OKと求人されているのを見たんです。未経験者が会社の伝達事項を指導員に伝えられても、経験のある指導員から相談とかアドバイスはできないと思ひますけど、研修を受ければ大丈夫という問題でもないと思ひます。大事な子どもを預けるという認識が無いように思へるのですが、どのように思っているのか明日葉さんと市の方に聞きたいと思ひます。もし津島事務所で勤務する方が決まっているのであれば、指導者経験があるのか、保育経験があるのか、それは何年ぐらいなのか、的確なアドバイスができるのか、親が安心して預けることができる豊富な経験を持っているのかということを知りたいです。

(明日葉)

各クラブを巡回して、各クラブのサポートをするような役割のものについては、経験ないしは知識がないとできないと考へておりますので、そういった方を採用します。一方で、今回当社指定管理ということで、巡回以外の事務業務がたくさんあります。入力したり、配信したり、書類を整えたり、郵便物を出したりといった。これは必ずしも経験が無くても事務処理ができればこなせる業務だと思ひます。もちろん経験があるにこしたことはありませんが、門戸を広げるといふ面では未経験者も可能だと思ひます。もちろん採用する段階になれば、当然ながらそういう経験があつたり知見があつたり知己があつたりという方を優先して採用しようとは思ひていますが、事務業務に関しましてはそういった形の採用を考へて募集はさせていただきます。

(保護者)

未経験者は事務処理をするという認識でいいですか。

(明日葉)

はい、結構です。

(保護者)

巡回する方はかなりの経験をされている方で、指導員にもアドバイスができる方ということによろしいですか。

(明日葉)

はい。その役目なので。

(保護者)

急な学級閉鎖とかで通所の子ども的人数が変わることがあると思うんですが、指導員の先生がシフト通りに働けるのかどうか。子どもが少なくなったら指導員を少なくするということがあるのか、先生たちも生活がかかっていると思うので、シフトが入っていたのが無くなるのは困ると思うんですけど、その辺りはどうですか。

(明日葉)

職員の方の勤務について、働き方については、職員の方と話し合いをして決めていきたいと思います。

(保護者)

急な人数変更の時のことも指導員の方と話を決めて決めるんですか。

(明日葉)

そうですね。各クラブに配属される指導員の方と、こういう時はこういった体制でやりましょうかという話し合いしながら考えていきたいと思っています。

(保護者)

なかよしクラブ保護者ですが、2点ほど聞きたいと思います。年末年始とかお盆休みの時には預けられないのですか。

(明日葉)

年末年始とかお盆休みについては現在クラブもお休みになっていると聞いておりますので、それについてはそのまま引継ぐことで考えています。

(保護者)

保護者向けにはこのように説明会を開催していただいておりますが、一番不安に思っているのは子どもたちです。子どもたちに対して4月からこういう感じでやっていきますといった説明や子どもからの質問を受ける機会を設けていただくと子どもも来年通所しようかどうかどうしようか決める時も、子どもの意見を聞きながら考えたいなど思っているのです、そういう機会を設けていただくとありがたいのでどうですか。

(津島市)

いま初めてご提案いただいて、我々も今どうしたらいいかということをする

にここで回答を出せる状況ではありません。入所申込が始まる中でお子さん向けの説明会がその前にできるかといわれると、ちょっと難しい部分もあるのかなと思っております。また、それ以降何か保護者の意見を聞きながら進めていくとか、運用の中で進めていけばいいのかなと思ってます。明確な回答が出せず申し訳ありませんが。

(保護者)

2点確認したいことがあります。原則今の運営を引き継ぐということだったんですが、今のクラブの行事で避難訓練とか誕生会とか時季の行事や工作だったり、ハロウィンパーティーだったり、クリスマスパーティーだったりやっていたところですけど、それをやっていただく場合に終了時間が5時、6時とかの料金区分を過ぎてしまった場合、そういう見込みの区分に応じてこどもが行事とかを途中で止めなければならぬのかどうか心配になったので、そこに関してはどのように考えたらいいでしょうか。

(明日葉)

そういったこともありうると思いますので、そういったことを考慮しながらイベントを実施していきたいなと思います。

(保護者)

もしイベントが料金区分を過ぎてしまった場合に、保護者の1回500円という負担が分かるようにしていただけるように考えていただけたらと思います。

説明会で質疑応答がみなさん出ていると思うんですけど、質問を聞いて一旦家に帰って、あれこれはどうなんだろうとか、新たに質問が出てきた場合の対応については、いろいろ意見が上がっていると思うんですけど、申請書の提出時に例えば新たに質問を受け付けて、新たに締め切りを設けてそれをフィードバックする体制があるとより皆さんの意見に対して回答ができると思います。これは提案です。

(津島市)

先ほどの皆様のご意見が吸い上げきれてないんじゃないかという、先ほど市連協の中で吸い上げていただいてという中でお話をしましたが、確かにそれだけでは難しい部分もあるので、常日頃、特に事業者が変わるということで、不安に思われる方も多いと思うので、そういった不安を解消するためにもご意見を常時伺いながら、改善をしたり質問にお答えする形で指導してもらいたいな形でやっていきたいなと思います。

(保護者)

先ほど事務作業がとても多いんですとおっしゃったと思うんですけど、指導員が子どもたちが遊んでいる時に事務作業をされると見守りが出来なくなると思うんですけど、事務作業は子どもがいない時間帯に必ずやっていただけるか

どうかお聞きしたい。

(明日葉)

おっしゃるとおりで、お子さんがいるときはできるだけお子さんに職員の方の時間、エネルギーを費やしていただく体制にしていきたいと思っていますので、午前中の時間とかお子さんが来るまでの時間は事務をすることができるので、そういった時間配分にした方がいいんじゃないかと考えます、そこは職員の方と実際これからの働き方を話し合いながら決めていきたいと思います。

(保護者)

本部とのやり取りが今後増えるような気がするんですがこれまでと違って、増えるんだろうなということで、その時に子どもがいる時間帯にしてほしくない。

(明日葉)

わかりました。気を付けます。

(保護者)

あと、保護者からすると公募になりました、指定管理者が変わりました、過ごし方は今までどおりですというのはシンプルなんですが、それで昼ご飯出ませんと言うように変わっちゃうことが出てくると単純に「え、何で」っていう思いが正直な意見なんです、それが何で起こったのって思ったときに、公募をやって今まで通りの保育をやっていきます、やる人は変わりますだったらシンプルな話ですけど、今まで通りのことをやりますって言ったのがいつ変わってるのってというのが非常に疑問。ここから仕様に落とし込む時にしましたというならこれは津島市側の落ち度だし、明日葉さんの都合で止めましたということだと、公募の時にちゃんと伝わっていたのって思うんですが、その辺どう解釈すればいいのですか。

(明日葉)

どうしようとお答えをしたらいいのか分からないんですが、今までどおりということに関しては、趣旨としてはお子さんの今の過ごし方、保護者の方の児童クラブでの過ごし方へのイメージ、その辺を急にならんと変えてしまうとお子さんはびっくりすると思うので、そこについては、今までとできるだけ変わらないようにと考えています。もちろん、1年間の過ごし方についてもいままでいつにこのイベントがあったというところを、急に無くしてしまうとそれは残念なことになるので、そこはこれまでの形をできるだけ踏襲して引継ぎをしようと思っています。ただ今後についてはやりながら、皆様のご意見を頂きながら、お子さんのご意見を聞きながら、よりよい形になればそれは変えていくことはあろうかと、お話をしたうえで、ご理解をいただいたうえで変えていくことがあろうかと思っています。

(保護者)

保育については引継ぎがあつて、調理については難しいということですが、保育所とかですとこういった設備が無いと駄目だと、決まった設備があると思いますが、逆に言えばどうすればできるかと考えれば、設備が基準を満たしていればいい訳で、ということであればちょっとした改修を加えればできるようになるのかもという可能性は感じているんですが、と同時に各施設それぞれ違いますから、改修するポイントが当然みなバラバラだと思うんですが、ちょっとした改修でできる場所もあれば、大規模な改修が必要な施設もあるかもしれない。その改修をすれば変更する可能性があるのかというのが一つと、ばらばらに改修するんで、全部揃うまでできませんよなのか、設備が整ったところからやり直すよっていう意思があるのか、そこをちょっとお聞かせいただけますか。

(津島市)

現在の子どもの家の調理施設に関しては、いま保健所からのご意見だとシンクが1つだったところを例えば手を洗う所、それから食べ物を洗う所、食べた後のお皿を洗うところなど分けてくださいという話があると聞きました。

そういった形で改修をするには予算が伴う話ですし、それで調理施設を広げることによって、お子さんが過ごす居場所が今の場所より狭くなってしまうと、窮屈感を与えてしまつてはいけなかつて考えています。そういったところをどのように考えていくかについては、今後落とし込んでいきたいと思っています。

(保護者)

それを検討していただけるのであれば、指摘事項を共有してほしいなとか、あるいは改修予定立っていればどういふ予定で改修しますといふことを知りたいと思います。そうすると、いつごろからやってくれそうだなといふことがより分かりいいと思うのでお願いしたいなと思います。

あともう1つ、保護者といふか市民の価値観、意見なんですけど、指定管理料って今まで先ほどお話のあつた1億円ということで、来年度は40%アップといふ話があつたと思うんですが、今年度までの指定管理料って補助金で全額賄われているといふことで、国と県と市は1/3ずつ負担しているといふことで、1億円と言いつつ津島市の財源から見ればその1/3が出ていると理解していません。来年度は40%アップする指定管理料のうち補助金がどれくらい占めるのか、明日葉さんが補助金をゲットするかにもよるとは思いますけど、例えば仮に今年と同じ額を得るとすると増えた額は全て津島市の財源の負担になるとは思います。だとすると津島市の財源からおそらく倍以上の額が払われると思います。実際はわからないですよ。補助金をどれだけ獲れるかどうかで変わるので、全く獲らなかつたら全額津島市の財政負担になるんですよ。いま明日葉さんがどれくらい補助金の申請を使うのか、それによって津島市の財源はどれくらい出てい



くのか、津島市の予算というか歳出のところの金額だと思うので、国と県がどれぐらい出してくれるかによってだいぶ変わると思うんですよ。津島市の歳出がどれぐらいになるのか、これどれぐらいになるのかなあと、いろんな資料を見ても分かりづらいので教えていただきたい。

(津島市)

おっしゃるとおりです。指定管理料 40%アップというのは、あくまでも国、県、市の負担を含めたトータルの予算ということになりますので、実際は市の予算は全額を国からもらえるんじゃないですので、約ですけど 1/3 を国、1/3 を県、1/3 を市でそれぞれ負担をしている状況になります。令和 6 年度に関しては、補助金を獲るのは明日葉ではなくあくまでも津島市が獲っていくこととなります。獲っていくにあたっての目安となるのが、例えば開所日数であるとか開所時間であると、基本的な運営内容に関する部分であるとか、あと人件費の部分で今まで長きに渡って従事されている方とキャリアアップした方だったり、処遇の改善にあたる部分もあるかと思えます。その辺は雇用年数によって変わってくる部分もあるので、実際どういった指導員の方が今後来ていただけるかによって補助金で申請する額が若干変わってくるところがあるかと思えます。それについてはまだ確定はしないのでご理解いただければと思います。

(保護者)

確認ですが来年度の指定管理料は固定ですよ。今年までは補助金の総額は変動だったと思いますが、来年からは固定になると理解しています。今年度の補助金額は現時点では年度末しかわからないので、補助金がいくらかは年度末じゃないとわからないと思います。しかし固定額となる来年度については津島市の財源で支払われると理解していますがよろしいですか。

(津島市)

おっしゃるとおり指定管理料はそもそも固定額で出すものです。当然状況が変われば金額の増減はありますが、固定額で出すものになっています。内訳が確定するのは年度末に実績報告を出す際に確定するというもので、ご指摘いただいたとおりです。

(保護者)

施設に関する補助金はたぶん今まで通りもらえるが、キャリアアップ助成金だとか指導員に対する助成金は出ない確率が高いと思うんですが、おそらく補助金が今までどおりには出ないとみています。そうなったら来年は確かに倍以上かかるんだろうなと思うのですが、今どんな感じですか。

(津島市)

元々キャリアアップの助成金は条件が厳しいものですので、なかなかそれが得られるかということに関しては、基本的に雇用した職員の状況によって大き

く変わってくると思います。そういったものが無いことによって市が負担する金額も確かに出てくると思います。

ただ、指定管理料の中で全てを賄ってもらうためには、例えばキャリアアップをしてもらうとか、今働いている方たちの処遇の改善に努めていただくことを前提として指定管理料を算出しております。また、いま障がいを持ったお子さんをお預かりしています。そういった方たちの加算を加味して指定管理料を積算しておりますので、そういった例えば国や県からもらえるお金が少なくなることによって、その分市の負担は増えますが、利用者へのサービス低下に繋がらないようにやっていきたいと思っています。

(保護者)

利用料が下がることで、サービスの低下に繋がらないかと心配していたんですが、追加で何か明日葉さんの色を出して、子どもにとってもいいことをやっていたのであれば本当にお願ひしたいと思うので是非ともよろしくお願ひします。子どもたちが不安なのは、内容が変わったりだとか指導員がどうなるのかというところですね。指導員さんの希望によるところなので、私たちがどうこう言うことではないかもしれませんが、指導員さんが明日葉さんのところで継続して働きたいと思えるような、これは予算の問題にもなるのですが、是非とも手厚い待遇をしていただけるように、保護者からもお願ひします。

1点だけ給食のことで、今お弁当屋さんを選定しているところだと思いますが、ソシオークグループにもソシオフードサービスというところがありますが、そこを使わないでお弁当屋さんを探す理由はなんですか。

(明日葉)

当社のグループ会社でソシオフードサービスという、給食を提供しているグループ会社があります。おっしゃるとおり、そこで提供できるといいんですが、お弁当についてはどうしても配達という部分がありますので、配達できる場所に設備が無いので、配達ができる津島市に近い地域の専門業者さんにお願ひするつもりです。

(保護者)

3点お聞きたいんですが、利用料金と利用時間について、午後6時までの利用を希望していて例えば3日間残業があって迎えに行けませんでしたとなると1500円かかるじゃないですか。そうすると7時までの利用料金を超えるんですが、上限の金額は決まっていますか。

(明日葉)

延長1回500円なんで、2回やると1,000円になってしまうので、次の区分と同じ金額、3回やると次の区分の金額を超えてしまうので、お迎えの現実的な時間と相談しながら区分を決めていただきたいと思います。ご心配であれば最

大値の7時までということで申込みしていただいてということになります。

(保護者)

上限の金額は無いということですね。

(明日葉)

はい、ありません。

(保護者)

就学援助なんですけど、私は現在就学援助の割引を受けているんですけど、来年度は無いという事ですね。3年生以上で割引を受けている世帯は負担が上回らないということですね。

(明日葉)

就学時援助は今の金額、就学時援助の移行割引というかたちで、今就学時援助に適用になって割引の料金でご利用されている方は、来年度以降それがもし上回った場合は上回らないように別個の割引料金を設定することがあります。新一年生方の場合、今の料金よりは来年度は明らかに負担が無いように差が付きますので、就学時援助をご利用いただくかなくも負担は増えないと思いますので、あえて割引の制度はありません。

(保護者)

仮に上回った場合は、差額は……。無いという事ですね。

(保護者)

もう1点、今までは「らくらく連絡網」というアプリを使っていろいろな情報とかメール通知をもらっていたんですが、このアプリの今後の使用というのがありますか。

(明日葉)

いまお使いのらくらく連絡網は、今もNPO法人さんの方でアカウントを含めた申し込みをされてご利用をされているのだと思いますので、いったんはこの連絡網は使えなくなります。当社の場合は別の仕組みで皆さんへのご連絡をさせていただく仕組みをご案内したいと思いますので、少々お待ちいただければご案内します。

(保護者)

細かいことなんですけど、資料の方には土曜保育の料金を書いてなかったんですけど、月額料金の中にそれが入っているということでもいいですか。

(明日葉)

はい。そのとおりです。土曜日の利用をしても料金は変わりません。月額の中に含まれています。

(保護者)

7時の月額で利用を思っていますが、仕事上で7時を超えることがたまにあ

と思うんですけど、7時を超えた場合でも1回500円の延長料金ですか。

(明日葉)

原則7時が最終お迎えということでやらせていただこうかなと思いますが、実際のお迎えの時間帯については、これから各クラブで引継ぎを行う中で見直したいと思います。原則7時までのお迎えに来ていただきたいと思います。クラブの職員が施錠して帰れないのでお願いします。

(保護者)

時刻なんですけど、他の保護者の方もそうなんですけど、時間を超えたらというのは、時計の目視という形でよろしいですか。タイムカード等で時間を1分でも超えたらとか、目安はあるのでしょうか。

(明日葉)

時間が遅れた場合のご質問はいろんな方からお受けしております。今回はお迎えの時間ごとで料金設定をしてやってみるっということになりますが、1分、1秒でも遅れたら延長料金とは考えておりません。5時だったら5時を目指してお迎えに来ていただけるようにお願いします。

特にタイムレコーダーのような時刻を記録する仕組みを設けることは現在考えておりません。

(保護者)

保育園を利用してたんですが、タイムカードみたいなものがあって出しましたが、1分遅れた場合とかでも延長料金は大丈夫ということですか。

(明日葉)

はい。

(保護者)

どれくらいが妥当なのか教えてください。

(保護者)

昨日もその意見出てましたよね。指導員さんにかずけるのかって話。結局カードリーダーみたいな風になるっていう話じゃなかったっけ。

(明日葉)

カードリーダーということには・・・。

(保護者)

チェックする何かがあるんだよねという話はしたよね。

(明日葉)

それはしていません。

(保護者)

してないんだって。

(明日葉)

それは、指導員さんから自分たちがお迎え時間を管理するのが、負担だという意見がありました。こういう料金体系にするなら、負担が無いようなお迎えの時間の管理の仕方を、我々の方で考えて支援員さんにはご協力いただこうと思っています。

(保護者)

昼ご飯のことについてですが、スライドの33番に土曜及び長期休暇期間の昼食についてお弁当の持参をお願いしますと書いていますが、学校の代休とか運動会の代休とかで1日お休みで学童クラブ利用の場合もお昼が出るということでもよろしいですか。

(明日葉)

ご指摘の通りで、土曜日や長期休暇以外で学校で給食が出ない日もあろうかと思えます。始業式の日とか運動会の代休とかね。クラブには来るけどもその時はお弁当持参をお願いします。配食サービスは、そういった日も注文できるような形で考えています。

(保護者)

お弁当ということですね。

(明日葉)

そうですね。お子さんにご自宅でお弁当を持たせていただくか、お弁当の業者さんにお弁当を頼むかどちらかです。

(保護者)

お弁当のことですけど、梅雨の時期だとか、夏だとかが心配なんですけど、保冷剤だとかを持たせるつもりではいるんですが、そういう食中毒が発生する時期は、家庭から持って行ったもので食中毒とかは困るので、冷蔵庫などを使えるのでしょうか。結構な人数がいるので、みんなのお弁当を冷蔵庫に入れると一杯になってしまうと思うんですけど。冷蔵庫に入れて保存しようと思うと、結構な大きさの冷蔵庫が必要になると思ってたのと、冷蔵庫に入れると冷たいので、みんな少しずつチンしていくと、みんながそろっていただきますじゃなくて、チンできた人からいただきますになるのでしょうか。

(明日葉)

ご自宅からお持ちいただいたお弁当はクラブで保管という形になろうかと思えます。保管の方法とか場所とか専用の箱をつくるのかは、これからクラブの施設を巡回したうえで考えていこうと思っています。冷蔵庫に入れることは今のところ考えておりません。キャパシティが無いのでいっぱいになってしまうので。

あとは、食べる前にチンして出すということも考えてはおりません。人数が多

いのと、お弁当箱自体も電子レンジにかけていいのかという点もあります。持ってきたものをクラブで保管して、そのままお弁当の時間に開けて食べていただくというようなことを考えています。

ただ、保冷剤については、夏場は温度が上がったりするので、ご家庭で保冷剤を入れていただくよう協力していただくなど、その辺はもうちょっとお弁当についての注意をご案内させていただく予定です。

(保護者)

お弁当の値段なのですが。350円は決定なんですか。できれば今、夏休みとか土曜日に預ける場合、300円でやっていただいているんですが、何とか300円に抑えていただけないかといった意見があるんですがどうでしょうか。

(明日葉)

その辺は今の300円から負担増にならないようにということで、お弁当屋さんとお話をして、もともと400～500円のお弁当を小学生向けに分量を減らしたりで350円にしてもらっていますので、ご理解をお願いします。

(保護者)

1年生から6年生まで同じ弁当という理解でいいんですかね。

(明日葉)

はい。

(保護者)

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ . . .

(津島市)

すいませんマイク入っていますか。

(保護者)

長期休みの利用開始時間の話が無かったと思うんですが、変わらず今まで通りということでしょうか。

(明日葉)

はい。今まで通りです。8時です。

(保護者)

今回会社が変わるということで、利用料の支払い方法が口座引き落としで郵貯限定だったんですが、それが変わることはありますか。

(明日葉)

支払い方法ですね。利用料とおやつ代については口座振替していただく予定ですが、今までとは変わります。当社で新たにご案内して口座振替の登録を、ちょっと手間ですがお願いしますので、その点をご理解ください。

(保護者)

弁当についてですが、手作りではなく、コンビニで購入したものやカップラー

メンの持ち込みは可能でしょうか。

(明日葉)

ご家庭でどうしてもお弁当を作るのが手間だったり、用意が出来なかったりすることはあると思いますので、その辺は特に駄目ということはありません。

(保護者)

手作りの給食は駄目と言っていたが、手作りのおやつについてはどうですか。

(明日葉)

おやつに関しましても、先ほど申しましたとおり調理をする設備自体に安全が確保できる内容ではないので、それについては継続はしないような感じで今のところは考えています。

(保護者)

給食よりも少ないじゃないですか。ホームページの方にも載ってるじゃないですか。食育にも力を入れていて、給食事業者として培ってきた衛生管理技術と調理技術により、安全な手作りおやつの提供や児童と共におやつ作りを取り入れますと書いてありましたが、手作りおやつをやってくれるのではないのかなと。やってくれないというのは嘘じゃないのかなと。子どもたちと一緒に作りますって書いてありますけど、やってももらえないってどういうことなのか。

(明日葉)

はい、ご指摘のとおりです。やはり安全が確保できるような体制取れば手作りおやつを試みてもいいかなと思います。今までと同じような手作りおやつは難しいと思います。今の実態を確認して、できるものもあろうかと思っておりますので、今後の引継ぎの中で知恵を絞って考えていきたいなと思っております。ご理解ください。

(保護者)

配食サービスですが、急な休み例えば頼んであったけど体調が悪くて休みますとか、警報が出たから行けませんとか、そういう時はどうなるのか、当日のキャンセルができるのか、できるとしたら何時とかも知りたいし、それと 350 円の配食サービスの材料について知りたい。

それと選定委員会で出たスキームが好評だと聞いていますが、そのスキームが何故できないのか、できないなら何で言っているのかよく分からないので、そこを教えてほしいです。

(明日葉)

お弁当の注文については、急な注文・急なキャンセルもあろうかと思っておりますので、どこまで急な内容に対応できるのかということをお弁当屋さんとお話しをして、できるだけ当日を含めて対応できるようにしたい。やり方については検討させていただきます。またご案内をさせていただきますのでよろしくお願ひします。

(保護者)

配食について 350 円とさっきから出ているんですが、業者さんてどこどこを考えているのでしょうか。

(明日葉)

いま複数の業者さんと話し合いをさせていただいております。最終的に決まりましたら、またご案内させていただきます。

(保護者)

食事の内容は分かりますか。

(明日葉)

食事の内容については、毎月、注文をする前にはお弁当の献立を作ってもらって、事前に皆さんにご案内をするようにします。

(保護者)

献立の内容じゃなくて量とかも知りたい。350 円でこれだけなのというのもあるだろうし、栄養とかそういったこと、1 年生と 5 年生では食べる量が違うのを考えているのか、350 円で安いですがそんなに負担ないですよ、けど栄養はなくて子どもは食べたくないというような弁当を、親が注文するってどうなのって思うし、手作り弁当持ってきてねって負担じゃないですか。その点はどうなのって思うんです。

(明日葉)

ご指摘ごもっともだと思います。お弁当業者さんは、管理栄養士の方がいて献立については栄養計算を踏まえたうえで作っていただいております。ただ、どんな物が出てくるかということは、ご心配なこととは思いますが、そこはちょっとお弁当屋さんとお話をして、こんな内容でお出しする予定というのはお示ししたいと思います。

(保護者)

先ほどもお話がありましたけど、ちなみにどちらの業者か教えていただくことはできますか。もし分かればホームページ等を見て、我々もどういうものかというのが分かると思います。

(明日葉)

2 つのお弁当屋さんとお話をしていますので、2 社いるのでまた追ってお知らせしたいと思いますのでお待ちください。

(保護者)

それはいつですか。期限を聞くだけなので。

(明日葉)

そうは言っても今いろんなところと打ち合わせをしているので、2 月の半ばぐらいにはお知らせできると思いますのでお待ちください。



(保護者)

早ければ早いほどいいとは思いますが。

(保護者)

それが決まってから動くんですか。

(明日葉)

お待ちいただければと思います。

(保護者)

待つんですけど、2月の半ばって言ったけど決まってから2月半ばですか。

(明日葉)

そうですね、決まってからお知らせします。2月半ばにお知らせします。早く決まれば早くお知らせします。

(津島市)

もうそろそろ時間ですので、最後です。

(保護者)

配食サービスのお話があったんですけど、配食サービスって温かいものなのか、冷めたものなのか。お弁当って朝早く起きて行ってらっしゃいと、保管する場所もまだ決まっていないという、結局冷たいものを食べさせるというのが悲しい。せっかく作っても、冷たいものを食べさせるのはちょっと悲しいと思いました。その辺をちょっと検討されるということで解ってるんですけど、配食サービスの方も冷たいものを提供するのかどうかどうなんですか。

(明日葉)

配食と言ってもお弁当なので、お弁当業者さんが作った弁当箱に入ったお弁当を持ってきてもらうので、温かいままでは持ってこれないので、温度管理もありますので、一回安全な温度帯に冷ましてから持ってくるものなので、残念ながら出来たてではございません。ただし、汁物だけでも温かいものを出せないかというご要望もありましたので、そこは前向きに考えてみそ汁とかスープとかそういうものは、温かいものを弁当と一緒に、もしくは配食の弁当と一緒に召し上がってもらう方向は考えていきたいと思っております。

それからもう一つ、お弁当業者さんと打ち合わせをして、実現できるかどうか分からないですが、毎回ではないにしても、週に1回とか月に何回とかは食缶で、大きな入れ物で食事を運んでもらって、クラブでお皿に盛りつけて給食のような形で出すという提案を受けてますので、そういったものも織り交ぜながら、その日は温かさが残ったものが召し上がれるような形も考えていますので、少しお待ちください。

(保護者)

冷たい食べ物だとやっぱり、子どもにとって可哀そうだし、大人から子どもも

不安で、不安で仕方がないんです。だから、そういうところはしっかりやってもらうといいかなと思います。

(明日葉)

はい、ご意見承りました。

(児童)

市の方に質問なんですけど、手紙を書いて市の方に渡したんです。それに対する返事の手紙をもらったんですが、友達のものを見せてもらったら内容がほとんど同じだったんですけど、その手紙が市長が読んでくれて返事をくれたのかどうか分からなくて、聞いてみたかったんです。

(津島市)

いただいた 100 数通のお手紙があったと思います。職員も読ませていただきましたし、市長の方ももちろん読んでいます。そのうえで市長がお手紙を見させていただいてお手紙の返事を作らせていただいております。市長が目を通して、皆さんへ返事を作っているということです。

(保護者)

それは市長が書かれたんでしょうか。ほぼほぼ一緒のテンプレートの回答だったんですけど。私も見させていただきましたけど、これは本当に市長が書いたのか、子育て支援課で書いているのか、たぶん子育て支援課が書いているんだと思うんですが、どうでしょうか。

(津島市)

お子さんの前でなんですけど、ある程度こちらの方でこういった書き方はどうですか、あるいは市長の方からこういったことを書いてもらった方がいいのではないかと、お子さんに気持ちが伝わっていいのではないかとといった意見を踏まえて、ミックスしたもので作らせていただいているとご理解いただきたいと思えます。

(保護者)

お金のことも書いてあったんですが、それは子どもに伝えることなんじゃないかね。テンプレートをそのまま使ったというのは分かっているんですけど。お金を出して応援していますと書かれてて。

(保護者)

お金じゃなくて、今の学童を継続してほしい、手作りおやつがいい、手作り給食がいい、今の指導員さんがいいっていう思いを伝えただけで、その返事がお金って何だろう。子どももお金って書いてあるけどどういうことって。答えられなくて。なので答えてあげてください。

(津島市)

私たちが心を読んでお伝えするというのは難しいんですけど、我々としては当

然お金云々じゃなくて、お子さんなのでお金のことよりもクラブでの実際の過ごし方であるとか、どういった内容で今過ごしているのかとか、そういった部分の思いが伝わってくるお手紙で、1人に限ったことではなくみなさんそれぞれの思いで書いていただいているので、十分伝わる内容であって、市としてはそういったものを加味したうえでお返事を作らせていただく。ただあくまでも市長が回答するものですので、そういった思いも加味して作らせていただいているということでご理解をいただいて、皆さんのお気持ちは分かってますし、市長もおそらくおわかりになるだろうと思っています。そういった状況でございます。気持ちは伝わったので、ありがとね。皆さんの前で勇気ある発言ありがとうございました。

(保護者)

明日葉さんに、延長料金は1分1秒ではないということをおっしゃったんですけど、今この場でその発言をされてしまうと、本当にそれでいいですか。先生方への負担で相当きつくなると思うんです。クラブによっては、クラブの横に駐車場があるから、すぐお迎えに行けるところがあれば、駐車場には5時に着いたけどぐるっと歩いていくと5時10分になっちゃったけど、これってどうなの。という方もいると思うんですけど。そこはきちんと決めといていただかないといけないし。今もうこれでよしにしちゃうと、ずっとよしになっちゃうので、そこらへんはしっかりとお答えを頂けたらいいかなと思います。

(明日葉)

ありがとうございます。それぞれのクラブの事情も確認したうえで、明確な形を考えたいと思います。

(津島市)

それではお時間となりましたので、これにて午前中の説明会はこれにて終了させていただきます。長時間にわたり貴重なご意見ありがとうございました。